

令和7年度使用県立東葛飾中学校  
教科用図書選定理由書

令和6年8月

千葉県教育委員会

# 令和7年度使用県立中学校教科書の採択に関する基本的な考え方

千葉県教育委員会

## 1 令和6年度の教科書採択に関して

令和6年度においては、中学校の全16種目の教科書について新たに採択を行うこととなる。

## 2 中学校の教科書採択に関して

### (1) 採択する教科書の考え方

- ① 県の教育施策に最も適合した教科書であること。
- ② 各学校の学校教育目標等を達成するために最もふさわしい教科書であること。

### (2) 選定の基準

- ① 県の教育施策に基づいて、学校教育目標等が具現化できる教科書であること。
- ② 教育課程の特色や生徒の実態等、学校の実情に適した教科書であること。

### (3) 調査研究の観点

- ① 体験的な学習や問題解決的な学習など、生徒が主体的に学習に取り組むことができる内容が充実しているか。
- ② 生命尊重の心や自尊感情、規範意識など、各教科における道德教育との関連を考慮した内容が充実しているか。
- ③ 生徒が健康の保持増進や安全などについて自ら考え、主体的に判断し、健康で安全な生活を実践する能力と態度を育成する内容が充実しているか。
- ④ 生徒が郷土や国を愛する心や誇りをもち、自信をもって郷土や国の特色・魅力を発信するとともに、グローバル社会に対応した資質・能力を育むための内容が充実しているか。
- ⑤ 学校の教育目標等に基づき、独自の教育課程の実施に適した内容が充実しているか。

令和7年度使用県立東葛飾中学校教科用図書選定理由書

(種目：国語)

観点	発行者：2 東京書籍 (書名：新編新しい国語)	発行者：15 三省堂 (書名：現代の国語)	発行者：17 教育出版 (書名：伝え合う言葉中学国語)
①	<ul style="list-style-type: none"> <li>「読むこと」「古典」と「書くこと」「話すこと・聞くこと」のそれぞれの領域で単元ごとに、学びにおける始まりから振り返りまで学習見通しが持てるよう構成されている。</li> <li>各単元の学習を通して、身に付けるべきことが明示されており、集団でも、個別でも効果的な学びが実現できるよう配慮されている。</li> <li>各単元で「日本語探検」「漢字道場」「文法の窓」など発展的な学びにつながる教材が収録されている。</li> <li>題名のある二次元コードにより、詳しい解説や練習問題、活動の模範などを見ることができ、主体的な学びにつながるものとなっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「学びの道しるべ」を通して学習の流れを明確に提示されるとともに、「思考の方法」を通して情報の扱い方や考え方を学ぶなど、主体的に学習に取り組めるよう工夫されている。</li> <li>各単元で目標を設定されている中で、特に重要な目標が設定されていて、学習者などの状況に応じて学びを調整できるよう工夫されている。</li> <li>各単元で漢字や文法、教材内容の関連情報など発展的な学びにつながる教材が収録されている。</li> <li>題名のある二次元コードにより、動画や音声で、学習者に応じた理解を促すものとなっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「学びナビ」、「みちしるべ」によって学習の流れや課題を追究する方法を明確に示すことで、主体的に学習に取り組めるように工夫されている。</li> <li>各単元の学習を通して、目標と振り返りの観点が明示されており、単元を通して、どのような段階を目安とするかがわかりやすくなっている。</li> <li>各単元にあるそれぞれの教材が複数の教材を通してねらいとする資質・能力が身に付けられるような工夫がなされている。</li> <li>二次元コードにより、動画や音声による追加情報や練習問題が用意されていて、学習者が主体的かつ探究的に学ぶことができるような内容がより充実している。</li> </ul>
②	<ul style="list-style-type: none"> <li>柱に「未来を考えるための9つのテーマ」を掲げ、それに関連した教材を適切に配置することで、多様な考え方に触れる工夫がある。</li> <li>多様性と共生社会に関する教材が各学年に掲載されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>現代的な「歌の言葉(歌詞)」が命の大切さや豊かな情緒を育む教材として取り扱われている。</li> <li>自己と他者、多様性をテーマにした教材が適切に配置されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>全ての教材をSDGsと関連付け掲示している。また、SDGsがテーマになっている教材が全ての学年に掲載されている。</li> <li>世界平和、自己と他者、多様性をテーマにした教材が多く内容がより充実している。</li> </ul>
③	<ul style="list-style-type: none"> <li>安全・防災、環境や食文化に関する教材が各学年で取り上げられている。特に環境・安全に関する取り上げ方に工夫がみられ、関係図書の紹介もされている。環境に配慮し、かつ安全な生活する能力と態度を育成する内容である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>防災、水問題、メディアリテラシーについての教材を各学年に配置し、情報の扱い方と関連させながら、現代社会の課題について考えさせるようにしている。特に防災に関する題材は、減災や能動的に防災に対応する力を育成する内容である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>SDGsや人権、防災と関連させながら、健康や安全について考えられる題材が取り上げられている。また、現代社会を生きる生徒たちが主体的に考えられる工夫がされているなど内容がより充実している。</li> </ul>
④	<ul style="list-style-type: none"> <li>現代まで読み継がれてきた優れた古典教材がバランスよく掲載されている。また、資料や解説が掲載されている。</li> <li>グローバルな視点の涵養につながる読書案内が随所でされている。</li> <li>日本の伝統や文化の理解を深める教材が各学年に適切に配置されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>つきたい力に合わせた古典作品が幅広く掲載され、言語文化の継承や発展、意義を考えることができるよう配慮されている。</li> <li>グローバルな視点からもの見方、感性を養う教材が掲載されている。</li> <li>百人一首や狂言・歌舞伎などの古典芸能の資料が掲載されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>我が国の伝統的な言語文化を理解する教材が適切に配置され、まなびリンクの資料により学びを広げる工夫があるなど内容がより充実している。</li> <li>多様な社会、グローバル社会の身の回りの課題を言葉という観点で捉え自分の考えを深める教材が掲載されている。</li> </ul>
⑤	<ul style="list-style-type: none"> <li>言語活動を通して身に付く力を「言葉の力」で示してあり、学年末には「未来への扉」を設置して、学んだものを発展的に考えることができるよう工夫している。「てびき」によって学習の見通しが立てやすく、学校や生徒の実情に合わせて柔軟に扱うことができるよう配慮されている。また、表現も丁寧で分かりやすく、学習内容も整理されており、自主学习にも利用しやすい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「学びの道しるべ」で学習の見通しが立てやすく、巻末の資料編では学習に必要な実践的知識や具体的な学び方がまとめられている。基礎・基本の定着を図る学習や他教科での活用、家庭学習での資料として役立てることができる。また、「参考資料」は既習の知識の整理とともに、広がる知的好奇心に応えられるよう配慮されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「学びのチャレンジ」では、単元で学習した内容をもとに、深い読解や表現に向けて自力で取り組むことができるような内容がより充実している。また、巻末付録「言葉の自習室」には、補充教材や様々な資料が掲載されており、多様なカリキュラムや生徒の自主学习への対応等、学習の多様化や重点の強調などができるように配慮されており、3年間系統立てて学べるため、学校の教育方針等に適した内容がより充実している。</li> </ul>

令和7年度使用県立東葛飾中学校教科用図書選定理由書

(種目：国語)

観点	発行者：38 光村図書
	(書名：国語)
①	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「学びへの扉」で汎用性のある学習ポイントを明確に示すことで他教科の学習に生かせるよう工夫され、具体的な「振り返り」で、より深い学びにつながるよう配慮されている。</li> <li>・各教材の学習の目標と活動が並記されていることで、学習の見通しが持ちやすい配慮がなされている。</li> <li>・各単元にある教材が適切に関連付けられて構成されている。学習者の状況に応じて学習が進められるような内容がより充実している。</li> <li>・題名のある二次元コードにより、動画や音声で、学習者に応じた理解や学びを促すものとなっている。</li> </ul>
②	<ul style="list-style-type: none"> <li>・意図的に「対話を生む」教材が配置され、多様な考え方に触れられる構成となっている。</li> <li>・世界平和、自己と他者、多様性に関するテーマを扱った内容がより充実している。</li> </ul>
③	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災や安全に関する教材が、情報教育と関連させて各学年で取り上げられている。特に、災害時における情報収集については、実生活で活用できる力を育成することができるような内容がより充実している。</li> </ul>
④	<ul style="list-style-type: none"> <li>・時代の中で生きる人の姿から、人々のものの見方や感じ方を想像する教材が各学年に適切に配置されている。</li> <li>・国際平和に関する教材があり、グローバル社会に対応する力を育む内容がより充実している。</li> <li>・伝統的な言語文化に触れる教材や伝統芸能、近代文学の名作などの資料が掲載されている。</li> </ul>
⑤	<ul style="list-style-type: none"> <li>・巻末の資料編の「学びのカギ」一覧では、教材を読み深めるための資料がまとめられており、生徒の実態や個に応じて補充的または発展的のいずれの学習にも対応できるように配慮されている。また、「学びを深める」では特に「語彙ブック」により言語活動の補助教材として多面的に学習できるよう工夫されている。</li> </ul>

令和7年度使用県立東葛飾中学校教科用図書選定理由書

(種目：書写)

観点	発行者：2 東京書籍 (書名：新しい書写)	発行者：15 三省堂 (書名：現代の書写)	発行者：17 教育出版 (書名：中学書写)
①	<ul style="list-style-type: none"> <li>各単元で学ぶ内容と方法の学習の流れが明確に示されている。</li> <li>「読みやすく書く」から「効果的に書く」までを段階的に捉えて教材が配置されている。</li> <li>「文字といっしょに」「生活に広げよう」という部分で書写文化とその生活場面が提示されている。また、書写テストにより自らが学んだことを振り返ることができる。</li> <li>二次元コードから、動画で模範となる書くようすを見ることができるとともに、国語の教科書の関連部分も見ることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各単元で学ぶことと学び方が示されている。また、毛筆で学習したことを硬筆で練習する構成で、実践的な力を定着させるよう配慮されている。</li> <li>行書から楷書へと学び、文字文化の豊かさへと段階的に構成され、それぞれに目標が設定されている。</li> <li>「書いて身に付けよう」「やってみよう」の部分で、国語の教科書との関連を持たせたものとなっている。</li> <li>二次元コードに題名があり、内容がわかりやすくなっている。解説動画、資料、補充教材がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各単元で学ぶことが示されているとともに、振り返りの観点に沿って学習者が自己評価するという工夫がなされている。</li> <li>行書から楷書へ学び、文字文化の豊かさへときめ細やか、かつ段階的に構成され、それぞれに目標が設定されている。</li> <li>テストが充実し、身に付けた力をより理解し、日常場面での活用を促す内容がより充実しているため、主体的かつ探究的な学びをすることができる工夫がある。</li> <li>二次元コードから、動画で模範となる書くようすを繰り返し見ることができ主体的な学びを促すことができる。</li> </ul>
②	<ul style="list-style-type: none"> <li>道徳心を養うような語彙が毛筆教材の文字として掲載されている。</li> <li>左利きや特別に配慮が必要な生徒への配慮やUD書体についてのコラムが掲載されており、多様性や共生社会について考えるきっかけをつくっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>手紙やはがきの書き方の学習では文字を通し、他社とつながる機会をつくり、共生が感じられるよう配慮がある。</li> <li>多様性を理解する心を育む工夫があり、すべての生徒が学びやすい配慮がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>情緒を育むような語彙が毛筆教材の文字として掲載され、実生活と直結する工夫がある。</li> <li>外国にルーツを持つ生徒や特別に支援が必要な生徒への配慮があり、多様性について考えるための内容がより充実している。</li> </ul>
③	<ul style="list-style-type: none"> <li>「生活に広げよう」の単元では、食育や防災の題材が扱われ、健康で安全な生活を実践する能力や態度を育成するための工夫がなされているなど、内容がより充実している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>グループ新聞では体育祭について作品例が示されている。また全国各地の食文化などの題材が取り上げられており、健康・食について肯定的に捉えることができるように工夫されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>書写で習得した力を生かすため、教科等横断的な学習活動や、日常生活に活用できるような教材を取り上げている。また、自分の好きな言葉を表現する題材では、心身の健康を涵養する工夫がみられる。</li> </ul>
④	<ul style="list-style-type: none"> <li>国語に関連する古典教材が掲載されている。</li> <li>伝統的な文字から現代の身の回りの文字(千葉県養老溪谷看板)まで、その豊かさに触れ効果的に学習ができるよう、資料が掲載されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各学年の硬筆教材に国語で掲載されている古典作品が取り入れられている。</li> <li>書体の変遷や平仮名の字源いろは歌、書初めや年賀状などにより日本の伝統と文化を尊重する態度を養う工夫がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各学年の硬筆教材に国語の学習が生かせる古典作品が取り入れられている。</li> <li>多様な表現をとおして文字文化の豊かさにふれ、グローバルな視点から多くの人に伝えるための例が紹介されている。</li> <li>書初めや季節の行事の活用例において郷土を愛する心が育てられるような内容がより充実している。</li> </ul>
⑤	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習ポイントを見やすくまとめるなど、生徒が主体的に学べるように工夫されている。「文字といっしょに」には文字や書写に関する豆知識や歴史が掲載されており、生徒の関心を高め、向上心をもって取り組めるようになっている。また、巻末の「書写活用ブック」には、書写の学習を学校生活や社会生活で活用できるような資料がわかりやすくまとめられている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「やってみよう」、資料編の「日常の書式」において、書写で身に付けた力を活用する具体的な活動や、日常生活で生かせる知識が発展的に配置されている。資料編の「書写の広場」では高校書道の内容である「臨書」が取り上げられており、生徒一人一人の個性に応じて向上心や探究心をもって取り組めるように配慮されている。「書いて身に付けよう」で学んだことの定着を図っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「学習を生かして書く」では学んだことの整理や定着をすることができ、「学校生活に生かして書く」では学習を多様に発展的に広げることができるなど内容がより充実している。また、コラムの内容が充実していて、歴史や多くの知識が掲載されているため、生徒の知的好奇心が刺激され、探究心や向上心を高めていけるように工夫されており、学校の教育方針等に適合している。</li> </ul>

令和7年度使用県立東葛飾中学校教科用図書選定理由書

(種目：書写)

観点	発行者：38 光村図書 (書名：書写)
①	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目標、重要な点が目立つように記載されていて、学習者が考えながら実技をとおして学ぶことができる。</li> <li>・行書から楷書へと学び、伝統的な文字文化への発展と段階的に構成され、それぞれに目標が設定されている。</li> <li>・日常で役立つ内容が記載されており、主体的な学習を促す内容がより充実している。</li> <li>・二次元コードに題名があり、内容がわかりやすくなっている。模範となる解説動画、参考資料、補充教材が豊富にあり、学習者の理解を支援している。</li> </ul>
②	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「対話を生む」作品が配列されており、多様な考え方に触れられる工夫がある。</li> <li>・自己と他者、多様性、平和に関する作品が多く内容がより充実している。</li> </ul>
③	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災や安全に関する教材が情報教育と関連させて各学年で取り上げられている。特に、災害時における情報収集については実生活で活用できる力を育成するための内容がより充実している。</li> </ul>
④	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国語で学習した古典作品で硬筆の学習を扱い、日本の伝統的な文学について理解が一層深まるような内容となっている。</li> <li>・アルファベットやUD書体の紹介を行い、豊かな文字文化やグローバル社会、共生社会の理解につながる配慮がある。</li> <li>・体験を通し季節感や伝統的な言語文化への理解が深まる工夫がある。</li> </ul>
⑤	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国語で学習した古典作品で硬筆の学習を扱い、日本の伝統的な文学について理解が一層深まるよう工夫されている。</li> <li>・アルファベットやUD書体の紹介を行い、豊かな文字文化やグローバル社会、共生社会の理解につながる配慮がある。</li> <li>・体験を通し季節感や伝統的な言語文化への理解が深まる工夫がある。</li> </ul>

令和7年度使用県立東葛飾中学校教科用図書選定理由書

(種目：社会(地理的分野))

観点	発行者：2 東京書籍 (書名：新編 新しい社会 地理)	発行者：17 教育出版 (書名：地理 地域に学ぶ)	発行者：46 帝国書院 (書名：社会科 中学生の地理 世界の姿と日本の国土)
①	<ul style="list-style-type: none"> <li>単元を貫く探究課題が設定されており、思考ツールの活用により、思考力・判断力・表現力を身に付けられる単元構成になっている等、内容がより充実している。</li> <li>学習段階に応じた「二次元コンテンツ」があり、個別最適な学びを促すよう配慮されている。また、他分野・他教科の関連ページの紙面へアクセスができる。</li> <li>「未来へアクセス」を通し、現代の諸課題や社会の在り方について、幅広い教養を身に付けられるようになっている。</li> <li>「地域調査の手法」では、具体的な調査活動や提案活動を取り上げることで、主体的な態度を養えるよう構成されている。また、「スキル・アップ」で地理的な技能を身に付ける工夫がされている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>毎時間の見出しに副題を付けて、見通しをもって主体的に学習が進められるよう配慮している。また、「学習課題」を明示し、課題意識をもって主体的に取り組めるようにしている。</li> <li>毎時間、学習課題と対応させた「確認」と「表現」コーナーで基礎的事項の確認、地理的事象や課題説明などの表現活動に取り組みやすいよう工夫されている。</li> <li>地域調査単元では、「地域調査の手引」により、調査活動に必要な視点や方法が提示されている。「地理の技」では、略地図の描き方、統計資料などの基本的な地理的技能を身に付けやすいように配慮されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「章の問い」「節の問い」「学習課題」を設定し、見通しをもって主体的に取り組めるようになっている。学習課題と対応したコーナーを毎時間設定し、さらなる学びに促している。</li> <li>地域調査単元では、「技能をみがく」コーナーにより、調査活動に必要な視点や方法が具体的に提示されている。</li> <li>随所に「対話」マークがあり、話し合い活動を促している。問題解決的な学習を通して協働的な学びにつながるよう工夫されているなど、内容がより充実している。</li> <li>二次元コードからアクセスできるコンテンツによって、概念的理解を助けたり、自学自習を促したりするなど、個別最適な学びに配慮している。</li> </ul>
②	<ul style="list-style-type: none"> <li>「伝統・文化」「人権・平和」について、各所コーナーや特設ページで取り上げ、異文化を尊重し、正しく理解するよう配慮されたり、共生社会の視点で学べたりする工夫がされているなど、内容がより充実している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>伝統文化や宗教について、「地理の窓」などのコラムや章末のコーナーなどで取り上げ、国内外の伝統文化や多様な価値観への理解が深めるよう考慮されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>国内外の伝統文化について、資料を多く用いて視覚的に関心をつかむ工夫がされている。</li> <li>伝統文化や宗教に関わる人々の考えを「声」のコーナーで提示し、多面的・多角的な理解につながるよう工夫している。</li> </ul>
③	<ul style="list-style-type: none"> <li>特定の単元に限らず、各所コーナーや各所資料で、防災、自然災害、環境問題を題材に取り上げることで、諸課題への理解を促し、現代社会が抱える課題と身近な問題について向き合える内容になっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自然災害、防災、環境問題について、「地理の窓」などのコラムや章末の「クロスロード」など特定の単元に限らずに取り上げ、主体的・対話的に防災・環境意識が高められるよう工夫されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「地理プラス」や「未来に向けて」のコーナーで自然災害、防災、環境問題について多く取り上げている。章末の「アクティブ地理」でも主体的・対話的に環境問題を学べるよう構成されているなど、内容がより充実している。</li> </ul>
④	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本の領域や排他的経済水域について、資料を使って分かりやすく説明している。また、地理的な背景から資源に着目し、現状について理解できるようにしている。</li> <li>地場産業や伝統行事などの伝統文化を、本文やコラムで多く取り上げ、人々の努力に触れることで国土や郷土への理解や愛情を深められるようにしているなど、内容がより充実している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>伝統文化や地場産業などを取り上げ、郷土に対する理解や愛情を深められるようにしている。</li> <li>宗教と暮らしの関わりについて、国際的な見地から多面的・多角的な考察を促す工夫がみられる。</li> <li>日本の領域を大観し、北方領土・竹島・尖閣諸島の位置や範囲について歴史的経緯を踏まえて説明している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本の領域、排他的経済水域について、写真や図などの具体例を示し説明するとともに、国家としての重要性を理解できるようにしている。</li> <li>北方領土、竹島、尖閣諸島について、日本固有の領土であることを条約の変遷や交渉等を背景に説明している。また、該当国との距離感を地図で示し、分かりやすく説明している。</li> </ul>
⑤	<ul style="list-style-type: none"> <li>探究課題の解決に取り組めるページが設定されており、見方・考え方を働かせ、公民的資質を養うための工夫がされていることから、学校の教育方針等に適した内容が充実している。</li> <li>基礎的・基本的な技能を身に付けるコーナーやそれらの技能を活用するコーナーがあり、系統的に技能を習得できる構成となっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「地理の窓」や「クロスロード」などのコラムのより、社会的な見方・考え方の習得や主体的な学びを促すよう工夫されている。</li> <li>「地理の技」コーナーによって、地理的な技能の習得につながる工夫がされている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>社会の人々の考えを「声」のコーナーで提示し、多面的・多角的な理解を深められるよう工夫されている。</li> <li>補充的・発展的な学習を促すため、「地理プラス」「未来に向けて」などの特設ページを設定し、主体的に理解を深められるよう構成されているため、学校の教育方針等に適した内容がより充実している。</li> </ul>

令和7年度使用県立東葛飾中学校教科用図書選定理由書

(種目：社会(地理的分野))

観点	発行者：116 日本文教出版
	(書名：中学社会 地理的分野)
①	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「問い」を解決する構造になっていたり、対話的な活動に関連したコーナーを設けたりと、主体的・対話的で深い学びが実現できる単元構成となっている。</li> <li>・イントロダクションムービーや小テストなど系統的にコンテンツが設定されている。また、ポートフォリオのコンテンツが利用でき、学習の見通しや振り返りができるように考慮されている。</li> <li>・「議論してみよう」では、地域の諸課題の解決に取り組む活動を提案できることで、深い学びにつながるよう工夫されている。</li> <li>・調査活動では、汎用的な内容と具体的な内容を掲載することで、調査の手法を身に付けられるように工夫されている。また、「スキルUP」では地理的技能の定着を図る活動が組み込まれている。</li> </ul>
②	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「伝統・文化」「人権・平和」について、多文化共生、人権尊重などの観点から各種のコーナーや特設ページの中で扱われており、道徳教育との関連性が考慮されている。</li> </ul>
③	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災・自然災害・環境問題を題材に、各所コーナーや各所資料で取り上げたり、ハザードマップの活用の仕方を紹介したりすることで、防災・減災について実践的な学習を提案できるページが設定されている。</li> </ul>
④	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本の領域や排他的経済水域について、資料を使って分かりやすく説明している。また、領土をめぐる背景について、歴史の観点から国際社会との関係を理解できるように構成している。</li> <li>・「地理+α」やコラムで、伝統や文化の現状とそれを継承していく人々の取組を扱い、我が国の伝統や文化を多面的に捉えられるように構成されている。</li> </ul>
⑤	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まとめのページでは、評価の観点に沿って活動を整理できる構成となっており、知識や技能を定着させる工夫がされている。</li> <li>・「スキルUP」では、理解を促すために、技能を6種類に整理し、系統立てて学習できるように工夫されている。</li> </ul>



令和7年度使用県立東葛飾中学校教科用図書選定理由書

(種目：社会（歴史的分野）)

観点	発行者：2 東京書籍 (書名：新しい社会 歴史)	発行者：17 教育出版 (書名：中学社会 歴史 未来をひらく)	発行者：46 帝国書院 (書名：社会科 中学生の歴史 日本の歩みと世界の動き)
①	<ul style="list-style-type: none"> <li>1テーマを見開き2ページとし、生徒が授業の見通しをもちやすい構成となっている。各章の導入部やまとめでは、対話的な活動や問題解決的な学習が取り入れられている。</li> <li>各章の導入部や本文に設定された「みんなでチャレンジ」や「もっと知りたい」などのコラムが豊富にあり、生徒が主体的に考察を進めながら、体験的に学習できる構成となっているなど、内容がより充実している。</li> <li>多くのページに、二次元コードが示されており、ICTを利用して拡大図版や歴史資料が活用できるような工夫がなされている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>単元ごとの学習課題や「TRY!」で課題が示されており、明確な学びの方向性が示されている。1テーマを見開き2ページとし、生徒が学習の見通しをもちやすい構成となっている。</li> <li>「歴史の技」や「歴史の窓」のコーナーで、資料活用の技能を高めたり、主体的に思考・判断・表現したりすることで学びを深めることができる構成となっている。</li> <li>多くのページに二次元コードが示されている。それを利用して、練習問題に取り組んだり、歴史資料を活用したりできるような工夫がなされている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各時代の学習の見通しと動機付けを図るために、節の冒頭に適宜「タイムトラベル」を設ける工夫をしている。主体的な思考・判断を促し、問題解決的な学習が進められるように、「章の間」「節の間」「学習課題」が示されている。</li> <li>歴史の見方・考え方を働かせることができるように、「アクティブ歴史」というコーナーを設けている。自分の意見をまとめたり、他者と意見を交換したりすることで、学びを深めることができる構成となっているなど、内容がより充実している。</li> <li>適宜、二次元コードを読み取ることにより、デジタルコンテンツが活用できる。</li> </ul>
②	<ul style="list-style-type: none"> <li>人権尊重、多文化共生の意識を高めるため、人権・平和の尊重などについて、本文や「未来にアクセス」で取り上げ、平和を希求する態度の育成を図るようになっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「歴史を探ろう」などで人権、平和の尊重について拡充して扱っており、多文化理解や、平和と共生といった人権教育や道徳教育的な観点との関連性が感じられる構成となっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>人権尊重の意識を高め、生命や個人を尊ぶ態度を養えるように、人権・平和の尊重などについてのコラム学習のページが豊富にあるなど、内容がより充実している。</li> </ul>
③	<ul style="list-style-type: none"> <li>歴史上の災害や東日本大震災について取り上げ、東日本大震災や日本で起きた震災の記述から、防災・減災に対する意識の向上につながるなど、内容がより充実している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>震災などの自然災害について本文やコラムで扱い、防災・減災に対する先人の取組を踏まえ、よりよい社会をつくるための意識と生命や自然を尊ぶ態度を養うような教材を掲載している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>よりよい未来の社会をつくるための意識と、生命や自然を尊ぶ態度を養うために、環境や防災の学習について、コラムによる学習により、先人たちの取組などを学ぶことができるようになっている。</li> </ul>
④	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本の伝統や文化を認識できるように国宝、重要文化財、世界遺産には図版に印を付けている。</li> <li>歴史的人物の説明や「地域の歴史を調べよう」などで、日本の偉人や伝統・文化を詳細に理解できるような構成になっている。</li> <li>我が国の領土をめぐる問題について、関連地図や、写真を示しながら、歴史的経緯を説明するとともに、領土に関する問題、賠償問題、交流の経緯などが理解しやすい構成となっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本の伝統や文化を認識できるように世界遺産、国宝、重要文化財には図版に印を付けている。</li> <li>「歴史の窓」など学習を深めるページでは、伝統文化や産業の発展などで偉業を成し遂げた人物たちが紹介されており、日本の伝統や文化への関心が高まるような工夫がなされている。</li> <li>関連地図や写真を示しながら我が国の領土をめぐる問題について、歴史的背景を理解しやすい構成となっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>文化史の小単元では、図版を大きく、特設ページも設け、見やすい構成となっている。日本の伝統や文化を注視できるよう世界遺産、世界の記憶、国宝、重要文化財の図版には印を付けている。</li> <li>それぞれの章で随所に我が国の歴史に貢献した人物をコラムなどで紹介している。</li> <li>地図や根拠となる条約などを示すことで、領土の確定と領有の経緯について理解できるように工夫している。</li> </ul>
⑤	<ul style="list-style-type: none"> <li>「地域の歴史を調べよう」では、地域調査の方法や見方・考え方について詳しく言及されている。また、コラムが豊富にあり、基礎的・基本的な技能の定着を促すような工夫がなされている。</li> <li>各章ごとに「もっと知りたい!」など、振り返り学習が設定されており、資料を通して視覚的に、また多角的に学習の振り返りを促す工夫がされており、学校の教育方針などに適した内容が充実している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>単元ごとの学習課題や「TRY!」などを通じて、基本的な知識・技能の定着を図るとともに、幅広く深い教養を身に付けられるようになっている。</li> <li>「学習のまとめと表現」において、説明や話し合いなどの活動を通して、学習したことの内容を振り返りができるような工夫がされている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「技能をみがく」のコーナーでは、歴史学習における技能を生徒が身に付けられるように配慮されている。</li> <li>本文の内容を補充する資料が豊富にあり、学習を深められるようになっている。「学習を振り返ろう」や「タイムトラベル」などでは、他者との対話や協働を促すような工夫がされている。</li> </ul>

令和7年度使用県立東葛飾中学校教科用図書選定理由書

(種目：社会(歴史的分野))

観点	発行者：81 山川出版社 (書名：中学歴史 日本と世界 改訂版)	発行者：116 日本文教出版 (書名：中学社会 歴史的分野)	発行者：225 自由社 (書名：新しい歴史教科書)
①	<ul style="list-style-type: none"> <li>各テーマ冒頭に、そのテーマを理解するための問いや、本文を読む視点を示すことで、生徒が課題意識をもって主体的に学べるよう工夫がされている。生徒が学習の見通しをもちやすいように1テーマを見開き2ページとする構成となっている。</li> <li>地域学習の方法を「身近な地域を調べよう」で、具体的な例で示している。さらに、「地域からのアプローチ」で7地域を取り上げ、紹介し、現代に生きる私たちとその時代のつながりを考えさせる工夫がされている。</li> <li>要所に配された二次元コードによって、ICTを利用して歴史資料が活用できるよう工夫がされている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各章の導入部では、前後の時代を比較して、各時代の特徴などを捉えられるような構成となっている。問題解決的な学習によって理解を深めるような工夫がなされている。</li> <li>「チャレンジ歴史」や各単元で設定されている「学習課題」と「確認」「表現」で学びの方向性がわかりやすく示されている。また、生徒が主体的に考察を進めながら、体験的に学習できる構成となっているなど、内容がより充実している。</li> <li>要所に配された二次元コードによって、ICTを利用して練習問題や史資料が活用できるよう工夫がなされている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ページの構成を1テーマ見開き2ページとし、生徒が学習の見通しをもちやすいように構成している。各テーマ冒頭に、そのテーマを理解するための問いや、注釈が記載されており、生徒が主体的に学習しやすい工夫がされている。また「歴史を学んで」のページでは時代を貫く大きな問いを提示することで問題解決的な学習を促す工夫がされている。</li> <li>「地域の歴史を調べる」のコーナーでは、地域学習について具体的な例を取り上げることで、生徒が体験的な活動に取り組むことができるように工夫がされている。</li> </ul>
②	<ul style="list-style-type: none"> <li>人権教育や生命尊重など、道徳教育への配慮がなされている。人権・平和の尊重などについて、コラムで世界平和に向けた活動に貢献した人物を取り上げている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>特設ページやコラムを設置して、歴史上の偉人らの取組から、人権・平和に関わる事柄について学び、問題解決の手立てについて考えられるように工夫されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>人権教育や生命尊重など、道徳教育への配慮がなされている。人権・平和の尊重などについて、コラムで歴史に残る人道的な活動に取り組んだ人物を取り上げている。</li> </ul>
③	<ul style="list-style-type: none"> <li>「今の日本、これからの日本」では、東日本大震災など、日本で起きた震災を取り上げており、防災への意識を高めることができるようになっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>様々な災害について取り上げ、東日本大震災や日本で起きた震災の記述から、防災・減災に対する意識の向上につながる内容が記載されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>コラムで戦国大名の治水について取り上げており、歴史的にそのような災害と対策が繰り返されてきたことを学ぶことで、防災への意識を高めることができるようになっている。</li> </ul>
④	<ul style="list-style-type: none"> <li>巻頭に日本の世界遺産の一覧を掲載し、また世界遺産や国宝には印をつけることで、日本の伝統や文化に関心をもちやすくする工夫がされている。特設ページで琉球とアイヌの文化を取り上げ、理解できるように構成されている。</li> <li>本文に加えて、コラムなどで歴史的人物を多数紹介している。</li> <li>特設ページで日本の領土の変遷や領土問題について取り上げている。関連地図を明示しながらページが作成されており、理解しやすい構成である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本の伝統や文化を認識できるように、国宝と世界遺産には図版に印を付けている。</li> <li>「先人に学ぶ」や「人物コラム」などで、偉人たちが多く紹介されており、日本の伝統や文化に関心をもてるような工夫がなされている。</li> <li>本文や「歴史を掘り下げる」では、関連地図や、写真を示しながら、歴史的な経緯を説明するとともに、領土に関する問題、交流の経緯などが理解しやすい構成となっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>巻頭に日本にある世界遺産の一覧を掲載している。また、世界遺産や国宝には印がついており、日本の伝統や文化について、関心をもちやすくする工夫がされている。</li> <li>本文に加えて、「もっと知りたい」などの特設ページを設けて、歴史上のさまざまな人物を紹介している。</li> <li>日本の領土問題について、地図や写真資料を活用して、歴史的な経緯が詳細に説明されている。</li> </ul>
⑤	<ul style="list-style-type: none"> <li>コラムが豊富であり、基礎的、基本的な内容について知識の定着が図れるとともに、より発展的な内容の理解も可能となるような工夫がされている。</li> <li>「身近な地域を調べよう」では、実際の博物館を例示して調べ学習の方法について深く学ぶなど、主体的・対話的で深い学びを促す工夫がされている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「学習課題」と「確認」「表現」で、学びの方向性を示し、基礎的・基本的な知識・技能の定着が図れるとともに、幅広く深い教養を身に付けられるようになっている。</li> <li>各時代のまとめに、習得した知識を関連させて時代の特色をとらえるアクティビティを設け、振り返りを促すような工夫がなされている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>コラムが豊富であり、多様な視点から歴史的な事象について学ぶことができるように工夫がされている。</li> <li>「時代の特徴を考えるページ」では、キャラクターがまとめたその時代の特徴を例として提示している。そのコーナーを活用することで、主体的、対話的で深い学びを促す活動につなげることができる。</li> </ul>

令和7年度使用県立東葛飾中学校教科用図書選定理由書

(種目：社会(歴史的分野))

観点	発行者：227 育鵬社 (書名：新しい日本の歴史)	発行者：229 学び舎 (書名：ともに学ぶ人間の歴史)	発行者：236 令和書籍 (書名：国史教科書 第7版)
①	<ul style="list-style-type: none"> <li>各章の冒頭の「歴史絵巻」でその時代の流れを大観し「章の問い」がはっきりと示されている。また、見開きごとに「学習課題」を明示し、章末に「学習のまとめ」があり、問題解決的な学習に主体的に取り組むことができる構成になっている。各章の「学習のまとめ」では、複数の資料を提示し、意見交換や議論ができるように、主体的・対話的な学びができるように構成されている。</li> <li>歴史の見方・考え方を働かせ、主体的な学びを深めるため「歴史ズームイン」を設けている。</li> <li>目次のページの二次元コードから全てのデジタルコンテンツにつながるように構成している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>見開きごとに「学習課題」を明示し、問題解決的な学習に配慮している。各部の最初のページに、その時代を通した学習課題を明示するとともに、各章のはじめには、それぞれテーマを設定して、章を大観できるように工夫している。また、生徒が興味・関心をもちやすいようにタイトルや見出しの表現を工夫され、本文の内容を補充する資料とその説明が記載されている。</li> <li>火おこしや糸紡ぎなどの体験学習、インターネットや博物館の利用、現地調査や聞き取り調査などについて、「歴史を体験する」のコーナーで紹介し、体験学習への意欲付けの工夫をしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>教科書の冒頭では「この教科書の課題」として、教科書全体に関係する問いが、各章の冒頭では「政治」「外交」「文化」「産業」から章全体に関係する問いが、また各テーマ冒頭では、そのテーマに関係する発問が提示されている。これら多数の問いによって生徒が自ら課題意識をもち主体的に学ぶことができるような工夫がされている。</li> <li>各章の末尾にディベートやディスカッション、新聞の作成など歴史学習の手法を具体的な例とともに紹介することで、体験的な学習を促す工夫がされている。</li> </ul>
②	<ul style="list-style-type: none"> <li>人権意識を高め、国際社会の平和と発展などに寄与する態度を養うことができるように、人権や平和の尊重などについて、豊富で詳しい資料が掲載されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>国際社会の平和に寄与する態度を養うことができるように、人権や平和の尊重などの学習については、沖縄戦に関する特設ページが設けられている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>人権教育や生命尊重など、道徳教育への配慮がなされている。人権・平和の尊重などについて、コラムで歴史に残る人道的な活動に取り組んだ人物を取り上げている。</li> </ul>
③	<ul style="list-style-type: none"> <li>「震災の日本史」のページで、震災の記憶と教訓から、防災への意識や態度を養えるように震災の歴史をテーマ別通史の視点で特集しているなど、内容がより充実している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>被災地の復興と防災への意識を高め、生命を尊び環境保全に寄与する態度を養えるように、東日本大震災や原子力発電所の事故などについて本文や図版に詳しく記載している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>本文で関東大震災について述べられ、また戦後には関東大震災の日に合わせて「防災の日」が制定されたことを取り上げることで、防災意識を高めることができるようになっている。</li> </ul>
④	<ul style="list-style-type: none"> <li>巻頭で「日本の美の形」を設定し、文化財から日本の歴史をたどっている。世界遺産、国宝の図版には印があり、日本の伝統や文化をじっくりと学ぶことができる構成となっているなど、内容がより充実している。</li> <li>古代から現代までの日本人のもの見方や考え方を捉えられるように「歴史ズームイン」で、神話や浮世絵などを取り上げている。</li> <li>地図や条約の資料を示しながら近隣諸国との交渉の経緯を説明し、領土をめぐる問題について、分かりやすく説明している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業の導入に活用できるような構成となるように、見開きの最初に、比較的大きめの絵図や写真資料を配置して、生徒の学習への関心を高める工夫をしている。</li> <li>伝統と文化を尊重する態度を養う構成となるように、文化を生み出した人々の営みなどを具体的に描いている。また、文化を生み出す時代背景についても理解しやすい記述がされている。</li> <li>近現代の学習を扱う単元では、日本や世界が抱える問題から学習を深めることができる構成となっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>教科書末尾に日本の文化遺産に関するページをつけており、大きな写真も掲載して、日本の伝統や文化に関心をもちやすくする工夫がされている。</li> <li>本文が極めて詳細に書かれており、歴史的人物を多数紹介している。</li> <li>日本の領土問題について、関連地図や年表を掲載することで、生徒たちが理解しやすい構成としている。本文では、最新の研究動向を取り入れながら、日本の領土や領域について考えさせる工夫がされている。</li> </ul>
⑤	<ul style="list-style-type: none"> <li>「地域の歴史を調べてみよう」などの特設ページを通して、調査学習の技能を高めることができるように構成されている。</li> <li>「学習のまとめ」コーナーでは、複数の資料を提示し、意見交換や議論などを行うことで、他者との対話や協働をしながら学習内容について深められるようになっていることから学校の教育方針などに適した内容が充実している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「歴史を体験する」のコーナーでは、他者と協働して学習内容を深めたり、聞き取り調査などの学習方法を紹介したり、対話的な学習が進められるように配慮している。</li> <li>文章による学習のまとめや意見交換などの活動を通して協働的な学習が行えるように、単元の終わりに振り返りが設けられている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>教科書冒頭でグループ学習の方法について具体的に記載しているほか、章末でも様々な歴史学習の手法を紹介して、基礎的・基本的な知識・技能を身に付けられるよう工夫がされている。</li> <li>章末のまとめのページは1ページで簡潔に時代の概要がつかめる構成となっており、学習の振り返りを促す工夫がされている。</li> </ul>

令和7年度使用県立東葛飾中学校教科用図書選定理由書

(種目：社会 (公民的分野))

観点	発行者：2 東京書籍	発行者：17 教育出版	発行者：46 帝国書院
	(書名：新編 新しい社会 公民)	(書名：中学社会公民 とともに生きる)	(書名：社会科中学生の公民)
①	<ul style="list-style-type: none"> <li>「探究課題」「学習課題」「探究のステップ」の積み重ねを通して解決する課題解決型学習で、手順よく構成されている。また、学習のまとまりごとに問いを立て、主体的な学びが実現できるように工夫されている。</li> <li>各単元の学習で、概念の理解を深められる問いを「見方・考え方」などで示し、深い学びが実現できるように工夫されている。</li> <li>「18歳へのステップ」を設け、社会参画への意識を高めたり、「みんなでチャレンジ」では、対話的な活動をしたりするような工夫が見られるなど、内容がより充実している。</li> <li>二次元コードが全編を通じて掲載され、個別最適な学びや協働的な学びの実現に向けて配慮されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各章の導入で章全体や節の学習課題を示し、「確認」「表現」などで振り返りに取り組むことで、見通しをもって、主体的に学べるように工夫されている。</li> <li>各章導入「学習のはじめに」は、章全体の学習内容と学習課題を示し、各章末「学習のまとめと表現」は学習内容を振り返り、自分の言葉でまとめ、表現する活動が設定されている。</li> <li>社会参画を促すために、「持続可能な社会に向けて」では、全編を通じてSDGsの視点が示され、体験的な学習を通して深い学びにつながるように工夫されている。</li> <li>全編を通じて二次元コードが掲載され、個別最適な学びの実現に向けて「まなびリンク」などのコンテンツが工夫されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>単元を貫く章、節の問いを設定し、「確認しよう」「説明しよう」などを通じて問いを構造化し、課題解決的な学習ができるように工夫されている。</li> <li>各章の「振り返り」「探究学習の準備」の項目では、「見方・考え方」を取り入れて、思考ツールを活用した整理方法を紹介し、深い学びが実現できるように工夫されているなど、内容がより充実している。</li> <li>「アクティブ公民」や「18歳への準備」では、様々な立場からの合意形成を目指す議論を促し、課題の解決に向けた活動ができるように工夫されている。</li> <li>全編を通じて二次元コードが掲載され、個別最適な学びを支援する教科書に対応したコンテンツが用意されている。</li> </ul>
②	<ul style="list-style-type: none"> <li>基本的人権について、インクルージョンの観点を踏まえ、男女の平等や高齢者などとの共生について考えさせることで、人権を尊重する態度を養えるように工夫されているなど、内容がより充実している。</li> <li>「私たちの生活と文化」では、日本の多様な伝統文化、継承の課題を取り上げ、多文化共生について理解を深める内容となっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「基本的人権の尊重」について、身近な例を示しながら本文中で説明し、特に「公民の窓」では非正規労働や外国人、女性の雇用問題など、現代社会における人権課題に理解が深められるように工夫されている。</li> <li>伝統文化について、異文化理解とともに日本文化を守り継承していく意味を考えさせ、新たな文化の創造に向けても探究できるように構成している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「基本的人権の尊重」について、例を示しながら説明し、特に「未来に向けて人権、多文化」が設定され、基本的人権の尊重と多文化理解を中心に法の意義を理解できるように配慮されている。</li> <li>異文化理解について取り上げ、日本の伝統文化を伝承していくことの意義や新たな文化の創造の大切さを理解できるように構成しているなど、内容がより充実している。</li> </ul>
③	<ul style="list-style-type: none"> <li>「もっと知りたい」で、震災の事例を提示し、行政の取組や人々の協力を舞台的に取り上げ、防災や安全の意識や態度を養えるような構成になっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>復興への取組や、災害時の情報活用の課題など、各章で防災に関連する内容が示され、終章の「私の提案」を通じて、参画意識を養うように工夫されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「アクティブ公民」では、地域防災への予算について考える活動が設定され、防災、減災について主体的な参画意識を促すように工夫されている。</li> </ul>
④	<ul style="list-style-type: none"> <li>「グローバル化」では、国際競争と国際分業の現状を取り上げ、「これからの地球社会と日本」で日本の国際協力の在り方を考える構成となっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「つながる私たちと世界」「グローバル化する経済」でグローバル化の現状を、その後の項目で様々な価値観を受容する必要性を訴える内容となっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「グローバル化が進む現代」では、多文化共生を取り上げ、「グローバル化が進む国際社会」で揺れる国際社会の秩序について考える構成となっている。</li> </ul>
⑤	<ul style="list-style-type: none"> <li>「現代社会の見方や考え方」では、集団の中で生きていくために必要な決まりや、決まりを作る目的などを基礎から学ぶことができる構成になっている。</li> <li>「未来にアクセス」や「もっと知りたい！」のコーナーを通して、幅広く深い教養を身に付けられるようになっている。</li> <li>「みんなでチャレンジ」では、学習内容を確実に理解させ、対話的な活動を通じて多様な意見に触れながら学習を更に深め、価値判断や意思決定を行えるように考慮されており、協働的で探究的な学びの一層の充実が図れるように工夫されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>資料を読み、深めていくことができる学習コラム「公民の窓」などが設定され、主体的な学びを促すように工夫されている。</li> <li>技能や表現力を養うコーナー「公民の技」が設定され、生徒が主体的に学び、共に高め合うことができるように問題解決的な内容構成になっている。また、章末に「節・章の振り返り」「探究学習の準備」を設け、基礎、基本の更なる定着、発展的学習が行えるように工夫されている。</li> <li>終章「私たちが未来の社会を築く」は、よりよい社会の実現に向けた提案をする課題が設けられ、向上心や探究心を育むように配慮されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「未来に向けて」では、SDGsの視点から、グローバル社会や人権などでよりよい社会を形成するための取組を紹介している。</li> <li>「公民プラス」では、実社会の動きを紹介しており、基礎、基本の定着に加え、補足的、発展的な学習につながっており、学校の教育方針などに適した内容がより充実している。</li> <li>「アクティブ公民」などでは、考えを説明したり、話し合ったりすることを通して、主体的に学び、共に高め合うことができる問題解決的な構成になっている。</li> </ul>

令和7年度使用県立東葛飾中学校教科用図書選定理由書

(種目：社会 (公民的分野))

観点	発行者：116 日本文教出版 (書名：中学社会 公民的分野)	発行者：225 自由社 (書名：新しい公民教科書)	発行者：227 育鵬社 (書名：新しいみんなの公民)
①	<ul style="list-style-type: none"> <li>イラストで生徒と先生に提案などの発言が掲載された「学習のはじめに」では、生徒自らと同じ目線で考えたり、疑問をもったりして生徒が課題意識をもって学べるように工夫されている。</li> <li>単元を貫く問いを設定し、「アクティビティ」「学び合い」などで「見方・考え方」を繰り返し働かせることで、深い学びが実現できるように工夫されているなど、内容がより充実している。</li> <li>社会参画を促すために、「明日に向かって」では、全編でSDGsの視点が示され、日本の社会や世界の状況を幅広く視野に入れられるように工夫されている。</li> <li>全編を通じて二次元コードが掲載され、内容のまとまりでの授業支援や個別最適な学びの実現に向けて配慮されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒の発達段階を考慮し、生徒が基礎的な意味を理解できるように基礎的事項を厳選し、体系的に整理し、再構成することで、主体的で深い学びができるように工夫されている。</li> <li>「ミニ知識」のコラムでは、重要な言葉を正確に理解するための解説がされ、他の関連事項が容易に理解できるように工夫がされている。</li> <li>単元に準じて「もっと知りたい」のコーナーを設け、物事を根源的に考え、生徒の生きる態度の形成に向けた自主的な学習が設定されている。</li> <li>各章最後の「学習のまとめと発展」、終章のレポート、卒業論文など、主体的に思考、判断、表現する能力を伸ばす工夫がされている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒の学習に対する興味、関心を高め、内容の理解へと導く過程(つかむ、調べる、まとめる)を紙面に構成し、生徒が主体的に学習できるように工夫されている。</li> <li>基礎的な知識、技能を、実社会や実生活の中で活用できるように、「現代社会の見方や考え方」を習得し、多面的、多角的に考察する能力を育てるように、内容を適切に取り上げている。</li> <li>現代社会の課題に主体的に向き合える教材を掲載し、話合い、発表の場を設けるなど、公民として必要な資質を養えるように工夫されている。</li> <li>二次元コードが全編を通じて掲載され、個別最適な学びや協働的な学びの実現に向けて配慮されている。</li> </ul>
②	<ul style="list-style-type: none"> <li>「基本的人権の尊重」について、従来からの課題に加え、現代における新しい課題についても掲載し、体験的な学習も取り入れることで、自他の敬愛や協力を重んじ、生命を尊ぶ態度が養えるように配慮されている。</li> <li>現代の文化、日本文化や異文化理解について、多面的な視点を示し、グローバル化する社会での捉え方を考えさせるように構成している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「権利の平等と社会権」では、平等権などについて丁寧に説明されている。「もっと知りたい」では、新しい権利を取り上げ、課題について考えを深められるよう工夫されている。</li> <li>「日本の自画像」「文化の継承と創造」で日本文化や自然との共存を紹介し、続く「もっと知りたい」で日本人の精神について深く掘り下げている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>基本的人権を尊重する態度を養うために、歴史的分野の学習の成果を生かしながら、日本国憲法の平等権を説明し、理解を深められるように工夫されている。また、人権課題について取り上げ、学習を深めている。</li> <li>「現代社会の文化と私たちの生活」では、生活と伝統文化の関わりや日本文化の継承と創造について、トピックを活用し、丁寧に記述している。</li> </ul>
③	<ul style="list-style-type: none"> <li>復興における取組を、「明日に向かって」で特集し、自然災害に対する防災、減災への備えと、具体的実践内容を明記し、社会参画を促すように配慮されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「もっと知りたい」で、地方自治と防災、防衛の関連について取り上げ、地方自治体の務めを学ぶことに加え、自らの防災意識を高める構成となっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>震災と情報化との関連を取り上げ、防災情報の発信、活用に関して、関心をもって学べるような構成になっているなど、内容がより充実している。</li> </ul>
④	<ul style="list-style-type: none"> <li>「グローバル化する社会で生きる私たち」で国際協力の意義を考え、「グローバル化と地域統合」でグローバル化の功罪について考える構成となっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「グローバル化が進む世界」で現代世界の変化や対応を取り上げ、「アクティブに深めよう」でグローバル化と生活の変化について考える構成となっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「文化の多様性」では、グローバル化による文化の交流と多様性を紹介し、他国を尊重する態度を養う構成になっているなど、内容がより充実している。</li> </ul>
⑤	<ul style="list-style-type: none"> <li>「見方・考え方」を用いた理解を深める主体的、対話的な問いがあり、「アクティビティ」では、自ら考え課題解決できる資質や能力を育成するための課題研究学習を設けるなど、好奇心を喚起する構成になっている。</li> <li>「公民+α」では、内容に関する事項を掘り下げ、学びを深める工夫がなされている。「チャレンジ公民」では、よりよい社会の実現を目指すための課題について主体的に学び、仲間と共に高め合えるような考察、構想するページが設けられている。</li> <li>終章では、持続可能な社会実現のための発展的課題としてレポート課題が設けられている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「もっと知りたい」では、重要な事柄を深く理解するためのコラムが掲載され、理解をより深めることができる。</li> <li>「アクティブに深めよう」では、協働学習を通して、生徒が主体的に学び、共に高め合うことができるように体験的な学習や問題解決的な内容構成になっている。また、多彩な歴史上の人物を取り上げることで、一連の史実を公民の学習に役立つ形で示すなど、地理、歴史分野に関連した内容が取り入れられている。</li> <li>「課題の探究」として、レポート、ディベートの方法が紹介されており、表現力の育成を視野に入れた工夫がみられる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各章の導入に見開きで「入り口」のページを設け、興味関心を喚起している。</li> <li>各章に「学習を深めよう」や個人や班で取り組める作業や活動を行う「やってみよう」が設けられ、基礎、基本の定着をより確実にし、協働学習や話合い活動を通して共に高め合うことができる内容になっていることから学校の教育方針などに適した内容がより充実している。</li> <li>「よりよい社会をめざして」では、持続可能な社会を実現させるためのレポート作成やプレゼンテーションの方法が丁寧に説明されるなど、発展的学習への配慮がみられる。</li> </ul>

令和7年度使用県立東葛飾中学校教科用図書選定理由書

(種目：地図)

観点	発行者：2 東京書籍	発行者：46 帝国書院
	(書名：新しい社会 地図)	(書名：中学校社会科地図)
①	<ul style="list-style-type: none"> <li>紙面の随所に二次元コードを設け、デジタル地球儀や解説動画など、インターネットを活用することで、主体的な学びにつなげている。</li> <li>探究課題に沿った学習をする際に活用できる資料を取り上げ、課題解決的な学習への主体的な取り組みをサポートしている。</li> <li>キャラクターの吹き出しを設け、地図活用について、深い学びの鍵となる地理的な見方・考え方を働かせながら、思考を深められるように工夫されているなど、内容が充実している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習を支援する二次元コードを要所に掲載し、専用サイトにアクセスして補完する資料を閲覧できる工夫がされており、主体的な学習を通して、資料活用能力を高めることができる。</li> <li>地理的な見方・考え方やそれにつながる視点を主体的に学べるように作業コーナー「地図活用」(探究課題)を随所に設けている。</li> <li>主体的に地理的な見方・考え方を働かせて取り組む学習を行えるように、関連する資料を国や州ごとに同縮尺で豊富に掲載されているなど、内容が充実している。</li> </ul>
②	<ul style="list-style-type: none"> <li>「現代社会の課題」として環境、エネルギー、人口、貧困、紛争、難民問題などをまとめて取り上げ、命の大切さや環境への配慮を考えさせる資料を掲載している。</li> <li>環境問題や文化、平和などの諸課題に関わる資料を豊富に掲載し、解決に向けた態度を養えるようにしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>特集ページを複数設けるなど、環境問題やSDGsの観点に基づいた資料が豊富に掲載しつつ、持続可能な社会への取組を紹介し、環境への配慮を考えさせるようになっている。</li> <li>様々な立場や考え方があることを認識し、多様な価値観や文化に対する理解ができるように配慮されているなど、内容がより充実している。</li> </ul>
③	<ul style="list-style-type: none"> <li>「日本の自然環境(自然災害)」が見開きで掲載されており、洪水、土砂災害をハザードマップで示したり、過去の豪雨による浸水推定図を扱ったりしている。また、東北地方のページでは、災害の資料を掲載し、防災の意識を高めている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本で起こり得る自然災害と、その対応を理解できるよう工夫されている。東日本大震災など日本の地震と火山の分布を示し、自然災害に対する備えやハザードマップの例を扱っている。また、地方ごとに災害をテーマとする資料を必ず取り上げているなど、内容がより充実している。</li> </ul>
④	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本の祭りや伝統工芸品、文化的特徴がある街並みなどがわかる地図や写真を掲載しており、豊かな伝統・文化を理解し、尊重する資質や能力を養えるようにしている。</li> <li>「世界全体」から見る産業の特色や貿易に関する内容が豊富でグローバルな視点を意識した扱いになっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本の各地方の祭り、伝統的料理等を紹介する地図や写真が豊富に掲載しており、我が国が世界に誇れる伝統や文化を理解できる。</li> <li>世界と日本のつながりや比較の資料が豊富で、グローバルな視点を意識した扱いになっている。現在や将来の社会が直面する課題について考えさせる工夫があるなど、内容がより充実している。</li> </ul>
⑤	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒が学習する上で必要な地図や資料が取り上げられている。地図や資料などを深く読み取り、生徒が地理的事象を捉えるとともに、情報活用能力の育成にも配慮されている。</li> <li>諸地域の特色を捉えるために、「基本資料」と「テーマ資料」から構成され、資料を読み取る活動を通して、基礎基本の定着を促すように工夫されている。</li> <li>統計資料では、世界と日本の様々な統計が表や図等で掲載されており、探究的な学習を進められるように配慮されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>主体的に学習する上で必要となる地図や資料の内容が適切であり、バランスがよい。資料等を丁寧に読み取り、基礎基本を身に付け、課題解決できるように配慮されている。</li> <li>豊富な資料で構成される諸地域の「資料」は、鳥瞰図、農業、工業等が地域ごとに取り上げられ、複数の資料を比較し、思考できるような問題が設定されている。</li> <li>巻末の統計資料は、国別、都道府県別の統計や産物のグラフが見やすく色分けされ、探究的な学習を進められるように配慮されていることから学校の教育方針等に適した内容が充実している。</li> </ul>

令和7年度使用県立東葛飾中学校教科用図書選定理由書

(種目：数学)

観点	発行者： 2 東京書籍	発行者： 4 大日本図書	発行者： 11 学校図書
	(書名：新編 新しい数学)	(書名：数学の世界)	(書名：中学校 数学)
①	<ul style="list-style-type: none"> <li>導入や利用の場面で活用できる動画やシミュレーション等、二次元コードによるデジタルコンテンツがより充実している。</li> <li>単元の導入では、日常生活の事象等、生徒の興味・関心を引く素材を取り上げ、単元の学習の見通しを立てることができるように工夫されている。</li> <li>章末の「深い学び」では、問題解決において働かせた数学的な見方・考え方を振り返り、数学の有用性を実感できるよう配慮されている。</li> <li>「数学マイノート」では、「気づいたこと・大切だと思ったこと」等を記録して、学習したことを振り返ることができるようなノートの記録方法が紹介されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「数学の世界 WEB」では、シミュレーションや動画等のコンテンツ、音声や映像をもとに考えるCBTに対応している。</li> <li>教科書の巻頭「数学の世界によるこそ」で、問題発見・問題解決の手順を示しており、単元ごとにその手順に従い問題を解決する例を示す等、数学的活動を通して問題を解決しようとする態度を養えるよう配慮されている。</li> <li>「活用・探究」や「学びにプラス」では、学習内容を活用して、数学の世界を探究できる問題を紹介し、生徒の学習意欲が高まる工夫されている。</li> <li>「レポートを書こう」では、数学で学んだことをきっかけにして探究した内容を伝えるためのレポートの書き方が紹介されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>二次元コードを活用して、アニメーションや映像、既習事項の振り返り等のデジタルコンテンツが用意されている。</li> <li>「章・節のとびら」では、身近な場面から自ら疑問を発見することで、主体的な学びにつなげている。</li> <li>「Question」では、対話を通して、問題解決の見通しを立て、数学的な見方・考え方を働かせるよう配慮されている。</li> <li>「Tea Break」では、数学史や疑問をもとに学習内容を統合・発展させる内容になっており、生徒の学習意欲が高まる工夫されている。また、巻末の「表現する力を身に付けよう」では、自分の調べた内容を表現するレポートの作成やその発表の仕方が提示されている。</li> </ul>
②	<ul style="list-style-type: none"> <li>日常生活の事象について考える課題が用意されていて、自分の考えを表現したり、他者の考えを聞いたりするなど、自他を尊重する態度を養えるよう工夫されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>問題発見・解決の過程で、「クラスの仲間と一緒に問題を発見・解決しよう」と、生徒が考えを表現し、話し合い、他者の考えを尊重する態度を養えるように配慮されているなど、内容がより充実している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>比例と反比例の素材に、「エコキャップ」を取り上げたり、2年生の巻末で「フェアトレード」を取り上げたりするなど、環境・人権問題等の道徳的側面についても配慮されている。</li> </ul>
③	<ul style="list-style-type: none"> <li>「地震のゆれの予測のしくみ」や「速さとブレーキ痕」について取り扱うなど、防災や安全の意識を育むことができるように配慮されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「マグニチュードと地震のエネルギー」や「車の制動距離」について取り扱うなど、防災や安全の意識を育むことができるように配慮されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「ランドルト環」や「車の制動距離」について取り扱うなど、健康の保持増進や安全に関する意識を育むことができるように配慮されている。</li> </ul>
④	<ul style="list-style-type: none"> <li>「伊能忠敬の業績」等を取り扱うことで郷土や国を愛する心や誇りを育むとともに、SDGsと関連付けた課題を取り扱うことによりグローバル社会に対応した資質・能力を育むことができるよう配慮されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「和算」等、我が国の伝統・文化や国内外で数学を生かして活躍する人物を扱うことで郷土や国を愛する心や誇りを育み、他国の数学者や文化を取り扱うことで国際理解を深めるよう配慮されているなど、内容がより充実している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「白銀比」等、我が国の建造物を取り扱うことで郷土や国を愛する心や誇りを育むとともに、「SDGsの17の目標」を取り扱い、グローバル社会に対応した資質・能力を育むよう配慮されているなど、内容がより充実している。</li> </ul>
⑤	<ul style="list-style-type: none"> <li>「身のまわり」の「深い学び」で学んだことを活用して問題解決する学習課題が提示され、見通しをもって学習できるよう工夫されている。</li> <li>「考えてみよう」で他者と協働し、学習できる工夫されているなど、学校の教育方針等に適した内容がより充実している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>章ごとに問題発見・問題解決の流れを設定し、段階的に協働して学習できるよう工夫されている。</li> <li>「伝えよう」で他者と話し合う場面が設定できるよう工夫されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>章のとびらや節のとびらに問題発見・問題解決の流れを明確になるように、帯をつけるなどして工夫されている。</li> <li>「Question」で、授業の中で主体的・対話的な探究活動ができるよう工夫されている。</li> </ul>

令和7年度使用県立東葛飾中学校教科用図書選定理由書

(種目：数学)

観点	発行者： 17 教育出版	発行者： 61 啓林館	発行者： 104 数研出版
	(書名：中学数学)	(書名：未来へ広がる数学)	(書名：これからの数学)
①	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アニメーションやシミュレーション、動画等二次元コードを利用した動画コンテンツが用意されている。</li> <li>・単元の初めに「章とびら」や単元の導入「Let's Try」では、実生活や日常生活に関わる事象と数学との関連を示すことで、興味・関心を引き出したり、数学を学ぶ必要性が感じられるように工夫されている。</li> <li>・各単元の利用では、「学びのプロセス」を示し、問題発見・解決の過程を意識しながら、主体的・対話的で深い学びにつながるよう工夫されている。</li> <li>・単元末の「学んだことを活用しよう」では、日常生活と数学の関連を示して考えさせることで、生徒が思考力、判断力、表現力の育成につながるよう工夫されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・二次元コードを活用して、章末問題等の解説動画が用意されていたり、「ふりかえり CBT」で既習事項を確認したりする等コンテンツが豊富に用意されている。</li> <li>・各単元の「学習のとびら」では、日常生活の素材等を扱い、数学が生活や社会で活用されていることが実感できるように工夫されている。</li> <li>・各単元の利用では、問題発見・解決の過程を取り入れた「ステップ方式」を通して、数学的な見方・考え方を働かせて問題解決できる構成になっているなど、内容がより充実している。</li> <li>・巻末の「数学広場」では、下位学年の学びの振り返りや身近な活用場面と数学の関連を提示し、生徒の学習意欲を引き出す工夫がされている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・二次元コードを活用して動画やアニメーション、図形の操作等ができることから、協働的な学びのツールとなっている。また、過去5年分の入試問題が用意されている。</li> <li>・単元の初めに既習事項との関連を取り上げるなど、系統的に考えることができるように配慮されている。</li> <li>・素材提示が対話形式になっており、多様な考え方や誤った考え方を提示することで、数学的な見方・考え方を働かせて、問題解決が進められるように工夫されているなど、内容がより充実している。</li> <li>・「学んだことを活用しよう」では、日常生活の素材等を活用した「探究的な学習」や「課題学習」が用意され、活用力を高める工夫がされている。</li> </ul>
②	<ul style="list-style-type: none"> <li>・方程式において、「食品輸送における二酸化炭素の排出量の削減」、比例と反比例において、「エコキャップ運動」を取り上げる等の道徳的な配慮がされている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多くの人の考えを知ることで、自分の考えとの違いを比較したり確認したりできる問題を設定し、主体的・対話的で深い学びが図れるように工夫されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他者との話合いの場面を多く設定し、巻末の「数学旅行」では、「LED 電球を用いた温室効果ガスの排出量の削減」を目指し、環境保護等の道徳的な配慮するなど、内容がより充実している。</li> </ul>
③	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「AED と救命の可能性」や「車の制動距離」について取り扱うなど、健康の保持増進や安全に関する意識を育むことができるように配慮されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「AED の重要性」や「災害から身を守る逃げ地図づくり」について取り扱うなど、健康の保持増進と防災について意識を高めることができるように配慮されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「地震の揺れ」、「ランドルト環」、「車の制動距離」について取り扱うなど、防災や健康の保持増進及び安全について意識を高めることができるように配慮されている。</li> </ul>
④	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「ミウラ折り」や「日本の伝統模様」を取り扱うことで郷土や国を愛する心や誇りを育むとともに、「黄金比」の例として他国の建築物や彫刻を取り扱い、国際理解を深めるように配慮されているなど、内容がより充実している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「日本の伝統模様」や「大矩」を取り扱うことで郷土や国を愛する心や誇りを育むとともに、他国の数学者や文化を取り扱うことにより国際理解を深めるように配慮されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「和算」や「曲尺」「日本の伝統的な文様」について取り扱う等、郷土や国を愛する心や誇りがもてるように配慮されている。</li> </ul>
⑤	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「学習のプロセス」を示すことで、問題解決のための話合いの場面が設定できるように工夫されている。</li> <li>・「数学の広場」や「Let's Try」では身のまわりの数学的事象について様々な視点から探究できるよう工夫されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「説明しよう」、「話しあおう」で協働して学びを深めることができるよう工夫されている。</li> <li>・「問題発見・解決の流れ」を一人一人がステップ1～3の段階を踏んで問題を解決手順を身につけるように工夫されているなど、学校の教育方針等に適した内容が充実している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「数学旅行」では発展的な内容を扱うことで、数学の楽しさや奥深さを感じられるよう工夫されている。</li> <li>・「TRY」や「学んだことを活用しよう」で協働して学習ができるような工夫が多くされているなど、学校の教育方針等に適した内容が充実している。</li> </ul>



令和7年度使用県立東葛飾中学校教科用図書選定理由書

(種目：数学)

<p>観 点</p>	<p>発行者：116 日本文教出版 ----- (書名：中学数学)</p>
<p>①</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・二次元コードを利用して、アニメーションや動画等のデジタルコンテンツが豊富に用意されている。また、各学年に「プログラムと数学」が設定されている。</li> <li>・各章の前に、既習事項等の確認を行い、基礎・基本を定着できるように配慮されている。また、単元の導入時に日常生活の素材を扱い、興味・関心を高められるよう工夫されている。</li> <li>・「学び合おう」では、問題解決の過程で「対話シート」を活用して、考えを伝え合うことで、協働的な学びにつながるよう工夫されている。</li> <li>・「数学のたんけん」では、興味・関心を高める内容や高等学校の学習につながる内容を提示し、生徒の探究的な学びにつながるよう工夫されている。</li> </ul>
<p>②</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「学び合おう」では、他者と話し合ったことを巻末の「対話シート」に記入し、学習後に、ノートに貼ることができるようになっている等、対話的な学習ができるよう工夫されている。</li> </ul>
<p>③</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「地震のP波とS波」や「制動距離」について取り扱う等、防災や安全について意識を高めることができるよう配慮されている。</li> </ul>
<p>④</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「SDGs と数学」として地球温暖化について取り扱う等、グローバル社会に対応した資質・能力を育むことができるよう配慮されている。</li> </ul>
<p>⑤</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各章の章末に問題解決の手立てを段階的に取り組んでいく内容が設定されていて、他者と協働して学習をするよう工夫されている。</li> <li>・巻末の「マイトライ」では、発展的な内容を取り入れることで、生徒が探究活動に取り組めるよう工夫されている。</li> </ul>

令和7年度使用県立東葛飾中学校教科用図書選定理由書

(種目：理科)

観点	発行者：2 東京書籍	発行者：4 大日本図書	発行者：11 学校図書
	(書名：新編 新しい科学)	(書名：理科の世界)	(書名：中学校 科学)
①	<ul style="list-style-type: none"> <li>GIGA 端末を有効に活用したツールが盛り込まれている等、内容がより充実している。</li> <li>観察、実験が豊富である。二次元コードで手順を視聴することができる。</li> <li>各単元に1～2個の探究活動が設定されており、学習過程が分かりやすく設定されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>二次元コードで実験器具の使い方を解説する動画が用意されている。</li> <li>観察、実験が精選されており、基本的な実験とその手順が分かりやすく掲載されている。</li> <li>各単元末では、生徒たちにとって身近な話題から探究活動が設定されている。</li> <li>基礎的事項が定着できるように実験や例題を配置している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>二次元コードが豊富で、実験手順の解説やNHKの動画が用意されている。また、多国籍の言語にも対応している。</li> <li>どの観察、実験も「探究」として位置付けられ、学習過程が分かりやすく提示されている。</li> <li>「理路整然」のコーナーで探究における生徒のつまずきを支援する内容が用意されている。</li> </ul>
②	<ul style="list-style-type: none"> <li>「まちなか科学」では、日本人の様々な偉業や技術が具体的に示されており、自尊感情の向上が図られている。</li> <li>SDGsの観点で環境保全に関する記載も多く、内容がより充実している。また、道徳教育との関連も考慮されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「Professional」や「くらしの中の理科」では、環境問題について考える内容が組み込まれており、日本の技術なども記載されている。</li> <li>環境問題に関する項目には「環境マーク」が付けられおり、学習内容について意識を高める工夫がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>SDGsを意識した脱炭素社会についての記載があり、環境問題や道徳教育に関連した内容となっている。</li> <li>キャラクターが話し合う様子が描かれており、会話の様子が生徒の考察を促し、協働の態度を育成することができる。</li> </ul>
③	<ul style="list-style-type: none"> <li>実験の操作等で注意を促すために「安全のための注意マーク」を付して、注意すべき観点が視覚的に認知されやすくなっている。</li> <li>「防災特集」では注意が必要な気体や緊急地震速報についての記載があり、学びを生かして考えさせる問いが設定されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「理科室のきまり」では実験中の事故の危険性を考えさせるイラストが用意されている。また、周囲の環境や服装についてのチェックリストもある。</li> <li>コラム「くらしの中の理科」では、注意が必要な気体や火山ガス、津波警報についての記載があり、安全に関わる事項が紹介されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>観察、実験の安全に関わる注意事項は実験の手順説明の中で、分かりやすい写真とともに黄色背景に赤字で強調して注意喚起がなされている。</li> <li>巻末の「資料」では塩素系と酸性洗剤の混合による塩素発生や水没した自動車のドアにかかる圧力についての記載がある。</li> </ul>
④	<ul style="list-style-type: none"> <li>「歴史にアクセス」では、世界の偉人がどのような方法で実験を行っていたかを絵を使って分かりやすくしている。</li> <li>日本の歴史や伝統に関わる記述が写真等を用いながら記されており、科学の発展について学べる内容となっている。</li> <li>科学史が漫画形式で描かれており、内容が入りやすい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「科学のあしあと」では、世界の偉人について紹介されており、各項目について「そのころの日本」で当時の日本の歴史を記している。</li> <li>国内外を比較する記述が多く、グローバルの観点において内容がより充実している。</li> <li>国内外偉人の項目が詳細で分かりやすい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「理路整然」のコーナーでは、偉人の探究をキャラクターや図を用いて読みやすくする工夫がある。</li> <li>科学史が図等を用いて詳細に記載されており、ページ全体の構成が工夫されている。</li> </ul>
⑤	<ul style="list-style-type: none"> <li>各単元のはじめから「これまでに学んだこと」で既習事項との関連が二次元コードによる動画で示されている。</li> <li>「基礎操作」や「ここがポイント」で基本事項が確認できる。</li> <li>技術・家庭、社会、保健等、他教科との関連が「○○科で学ぶこと」として明示され、教科等横断的視点での学習が可能である。</li> <li>二次元コードで詳細資料にリンクする。</li> <li>SDGsに関するコラム「私たちのSDGs」が掲載されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>単元の始めに見開きページで、「これまでに学習したこと」と「これから学習すること」を上下段に分けて表し、視覚に訴える工夫がされている。</li> <li>「基本操作」により観察、実験の基本を確認できる。</li> <li>「思い出そう」では、既習事項を確認でき、コラム「Science Press」では発展的内容を多く扱い、高校とのつながりを意識している。</li> <li>「つながる」で主に数学、社会、国語、体育、美術、家庭との関連が図られている。</li> <li>既習事項との関連を示し着実に学習を進めることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ページ全体を使った「基本操作」「理路整然」で多くの基本事項を取り上げている。</li> <li>単元はじめの「ふり返ろう・つなげよう」では既習事項との関連が示されている。</li> <li>巻末の「資料」に発展的内容が多く掲載されている。</li> <li>SDGsに関連する記事をページ全体で大きく扱っている。また、各単元冒頭でSDGsのマークを表示し、関連を示している。日本各地の実践の紹介が3年付録で扱っている。</li> <li>基礎・基本の定着を重視している。</li> </ul>

令和7年度使用県立東葛飾中学校教科用図書選定理由書

(種目：理科)

観点	発行者：17 教育出版	発行者：61 啓林館
	(書名：自然の探究 中学理科)	(書名：未来へひろがるサイエンス)
①	<ul style="list-style-type: none"> <li>・二次元コードでは実験器具の使い方の動画や要点のチェック項目が用意されている。</li> <li>・観察、実験が精選されており、基本的な実験とその手順が分かりやすく掲載されている。</li> <li>・各単元に身近な疑問から基本的な学習項目を学ぶための探究活動が設定されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・GIGA 端末を活用したコンテンツが豊富に用意されている等、内容がより充実している。</li> <li>・観察、実験が豊富であり、基本的な実験とその手順が分かりやすく掲載されている。</li> <li>・各単元に探究活動が2つ設定されており、主体的に考えられるようになっている。</li> <li>・二次元コードコンテンツも使いやすい。</li> </ul>
②	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「ハローサイエンス」では、日本の技術や環境問題について取り上げられており、道徳的価値を考える等、内容がより充実している。</li> <li>・生命の尊さや、自然の豊かさに触れられるよう配慮されている。</li> <li>・各単元で「話し合おう」など生徒の協働が示されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・SDGs の観点から、持続可能な社会をつくる取組について詳しく記載されている。</li> <li>・生命尊重や環境を大切にす態度の育成が図られており、話し合いを通して他者を尊重する思いを育むことができる。</li> <li>・キャラクターやイラストによる構成の工夫がある。</li> </ul>
③	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎技能「理科室のきまりと応急処置」では人物のイラストを用いて分かりやすく注意事項が記載されている。</li> <li>・コラム「ハローサイエンス」では注意が必要な身の回りの気体や、過去の災害から得られる教訓の重要性など、安全に関わる内容を記載している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サイエンス資料「実験を正しく安全に進めるために」では、大きくて見やすい図や写真を用いて、注意事項が丁寧に記載されている。</li> <li>・「防災減災ラボ」では災害や安全に関わる、単元の学習内容に関わる興味深い内容が詳細に解説されている。</li> </ul>
④	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「ハローサイエンス」では、多くの偉人による科学技術の発展を紹介しており、その歴史について分かりやすく記述されている。</li> <li>・郷土伝統について写真を掲載して説明しており、生徒の興味を引く内容となっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「深めるラボ」では、日本の伝統技術や世界の偉人について丁寧に記載されており、生徒の興味関心を高めることができる内容となっている。</li> <li>・日本人のノーベル賞受賞者や偉人が年代別に紹介されている等、グローバルの観点において内容がより充実している。</li> </ul>
⑤	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「おさらい」や「思い出そう」が各単元の冒頭に設定され、関連する内容の既習事項が確認できるように配慮されている。</li> <li>・「基礎技能」により観察、実験の基本を確認できる。</li> <li>・コラム「ハローサイエンス」にSDGsの多くの事例、「広がる科学の世界」では上位学年で学ぶ発展的内容に触れている。「発展」の表示に高校の科目名も併記されている。二次元コードで「SDGs 図鑑」にリンクする。</li> <li>・「ブリッジ算数」で、小学校算数との関連付けを図っている。</li> <li>・SDGs 関連を多く扱い、二次元コードで適宜リンクでき未来に目を向ける視点を重視している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「観察、実験のスキル」や「サイエンス資料」で基本事項、「つながらる学び」で既習事項との関連を整理している。「学んだ後にリトライ」では、確かな学力を育むことができる。</li> <li>・日本各地のSDGsの実践を全学年付録で扱っている。</li> <li>・STEAMや他教科との関連の明示による教科等横断的学習、「深めるラボ」などの発展的内容も充実している。</li> <li>・「探Qのたね」や単元末の「みんなて探Qクラブ」などの未知の課題を提供している。</li> <li>・基礎を重視し未来志向の人間性育成や学びの仕掛けの豊富さから学校教育方針等に適した内容がより充実している。</li> </ul>

令和7年度使用県立東葛飾中学校教科用図書選定理由書

(種目：音楽一般)

観点	発行者：17 教育出版 (書名：中学音楽 音楽のおくりもの)	発行者：27 教育芸術社 (書名：中学生の音楽)
①	<ul style="list-style-type: none"> <li>・明確な学習のめあてが示されている。キャラクターによって具体的な学びが示されたり、「話し合おう」や「ACTIVE!」で、自分の考えをまとめ、友達と交流したりするなど「主体的・対話的で深い学び」を導き出すよう配慮されている。</li> <li>・音楽とコンピュータの関わりを取り上げたコーナーがあり、知識だけでなく体験活動を通して学べるよう配慮されている。</li> <li>・教材に対応したデジタルコンテンツに音楽を視覚的に捉えることができる補足的資料が示され、学習の理解をより深められるよう配慮されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・明確な学習のめあてとともに、生徒の思考を促す視点が示され主体的な学びになるよう配慮されている。「学びのコンパス」では楽曲に対する自分の考えを明確にし、意見交換を通して学習を深めることができることなど、内容がより充実している。</li> <li>・我が国の伝統的な音楽を学ぶ際には、口唱歌等の楽譜がわかりやすく示され、初めて体験することにも意欲的に取り組めるよう配慮されている。</li> <li>・教材に対応したデジタルコンテンツが示され、興味・関心や発達の段階に応じた補足的・発展的な内容が豊富である。</li> </ul>
②	<ul style="list-style-type: none"> <li>・我が国で長く歌い継がれてきた歌が「日本の歌 みんなの歌」として示され、歌詞やその背景となる美しい情景、作詞者・作曲者の思いなどを理解しながら表現できるように工夫されている。</li> <li>・合唱曲では自然や生徒の心情に沿ったものが広く取り上げられ歌詞の内容について考えながら学習を進めることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・我が国で長く歌い継がれてきた歌が「心の歌」として示され文化の視点から説明文や写真が掲載されている。また、生徒が知的好奇心や感受性を働かせながら歌うことができるよう配慮されている。</li> <li>・合唱曲では友情・希望がテーマになる楽曲が多く取り上げられ心情について考えながら学習を進めることができるなど、内容がより充実している。</li> </ul>
③	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歌唱における呼吸や姿勢、発音等の体の基本的な使い方、変声期について要点を押さえて、わかりやすく示されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・身体の成長における変声期と歌声づくりについて図を交え詳しく丁寧に説明している。</li> </ul>
④	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本と西洋の音楽の歴史について、各時代の音楽の特徴を中心に、年代別に図示されており、楽曲が作られた歴史的背景も知ることができる。</li> <li>・我が国の伝統的な音楽や郷土の音楽、諸外国の音楽等の多様な教材を取り上げ、それらを育んできた音楽文化の理解と尊重について学べるよう、豊富な写真や資料など、視覚的にも配慮されている。</li> <li>・ポピュラー音楽ではジャンルごとに成り立ちが説明されており、歴史や社会背景と結び付けることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本と西洋の音楽の歴史について、代表曲を中心に、年代別に図示されており、日本との相違点を知ることができる。</li> <li>・我が国の伝統的な音楽や郷土の音楽、諸外国の音楽等の多様な教材を取り上げるとともに、演奏者によるアドバイスやそれらの継承について示され、音楽文化の理解と尊重について学べるよう工夫されているなど、内容がより充実している。</li> <li>・ポピュラー音楽では様々なジャンルの音楽が取り上げられ、生活の中で親しんでいる音楽と結び付けることができる。</li> </ul>
⑤	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習マップで「歌・鑑・創」別にねらいと教材が系統的、発展性をもって構成されているため、学習の進め方や全体のバランスを確認しながら学習することができる。</li> <li>・楽譜や演奏動画など音楽的内容に特化された資料が示されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「学びの地図」に学習内容と教材、身に付けられる資質・能力が示され、基礎基本を定着させるとともに、目標をもって主体的に学習することができる。</li> <li>・楽譜や演奏動画の他、背景となる文化や歴史に関する資料も多くあり、グローバル社会で活躍する素地を育成することができることなど、学校の教育方針等に適した内容がより充実している。</li> </ul>

令和7年度使用県立東葛飾中学校教科用図書選定理由書

(種目：器楽合奏)

観点	発行者：17 教育出版 (書名：中学器楽 音楽のおくりもの)	発行者：27 教育芸術社 (書名：中学生の器楽)
①	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習のねらいと内容が明確に示され、主体的に学習に取り組めるよう、吹き出しやイラスト・写真を効果的に用いている。</li> <li>・多様な楽器の組み合わせによるアンサンブル活動を多数掲載し、基本的な奏法を生かして他者と協働して表現することから、主体的、対話的な学びが展開できるように配慮されている。</li> <li>・学習をサポートする演奏見本、音源、楽器奏法がデジタルコンテンツで示されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習のねらいと内容が明確に示されている。技能を段階的に身に付け主体的に学習に取り組めるよう教材が配列されている。</li> <li>・「学びのコンパス」では楽曲に対する自分の考えをもち、友達との意見交流を通して器楽の学習を深めることができるよう工夫されているなど、内容がより充実している。</li> <li>・学習をサポートする演奏見本、奏法、練習、伴奏、創作ツール等のデジタルコンテンツが豊富で一人でも学習を進めていくことができる。</li> </ul>
②	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アンサンブル曲を多く取り上げ、他者との交流や協働による音楽活動を通して、自他の敬愛や他者とともに創り上げる喜びを味わうことができるように配慮されている。</li> <li>・大震災からの復興を表すピアノを紹介したり、復興事業から生まれた作品を教材としたりすることで、生命を尊び環境の保全を意識できるよう教材が工夫されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アンサンブル曲を多く取り上げている。「学びのコンパス」を活用することで、他者と意見を交流させ、協力しながら作品を創り上げる喜びを味わうことができるよう配慮されている。</li> <li>・楽器の演奏を通して、社会と音楽とのつながりを理解できるよう教材が工夫されている。また、和楽器の奏法と礼儀の関係性について示されているなど、内容がより充実している。</li> </ul>
③	<ul style="list-style-type: none"> <li>・楽器を演奏する際の姿勢や無理のない体の使い方について、写真等により具体的に示されている。太鼓のかまえ方や打ち方は多くの方法が示され、説明も適量であることなど、内容がより充実している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・楽器を演奏する際の姿勢や無理のない体の使い方について、写真等により具体的に示されている。</li> </ul>
④	<ul style="list-style-type: none"> <li>・和楽器のしくみや奏法について、写真を用い理解しやすいように示されており、親しみやすい。楽器ごとに演奏家のコメントが紹介され我が国の伝統楽器や音楽のよさを感じることができるよう工夫されている。</li> <li>・世界の楽器を奏法ごとに整理しSDGs目標10「人や国の不平等をなくそう」と関連させ紹介している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・和楽器のしくみや奏法、その歴史等について丁寧に示されている。また演奏家のコメントや中学生の姿が紹介されており我が国の伝統音楽のよさを感じ、親しみがもてるように工夫されている。</li> <li>・世界の様々な楽器を7つに分類して紹介している。和と洋を融合させた新たな音楽を紹介し、興味関心が広がるように工夫されているなど、内容がより充実している。</li> </ul>
⑤	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎的な奏法を身に付けられるよう、学びのポイントがわかりやすい説明と写真で示されており、個々の技能に応じて無理なく学習が進められるように教材の内容や配列が工夫されている。世界の楽器紹介のページではSDGsとの関連が示されており、各国の楽器の相違を見出しながらグローバル社会に対応できる資質が身に付けるよう配慮されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生涯音楽を愛好していくための素地となる基礎的な内容がしっかりと示されているとともに、個の興味・関心に応じて主体的に学習が進められるよう、選曲や配列が工夫されている。グローバル社会に通用する教養としての知識も豊富である。また、自他の考えを交流させながら演奏をつくり上げる学習の流れが示され、人間力を培えるよう配慮されていることなど、学校の教育方針等に適した内容がより充実している。</li> </ul>

令和7年度使用県立東葛飾中学校教科用図書選定理由書

(種目：美術)

観点	発行者：9 開隆堂出版 (書名：美術)	発行者：38 光村図書 (書名：美術)	発行者：116 日本文教出版 (書名：美術)
①	<ul style="list-style-type: none"> <li>・親しみやすいキャラクターを随所に配し、好奇心を持って取り組むことができる意識付けがしやすい構成である。</li> <li>・表現のヒントが多く扱われ、そのための技法解説も豊富である。主体的な活動を促す紙面構成になっている。</li> <li>・関心・意欲の向上に利用できる二次元コードが充実し、授業の導入から発想の広げ方・ふり返りまでサポートしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・対象を深く見据え、その表現を実現するための導入が細やかに取り上げられている。特にデザイン分野の資料を多く掲載している。</li> <li>・生徒個人の視点に根ざした導入が各題材にあり、主体的な表現活動の助けになっている。</li> <li>・関心・意欲の向上に利用できる二次元コードを多く掲載している。参考作品・技法動画に関する描き込みツールが設置されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・画材の特徴を生かした表現意図を持ちやすい紙面構成で、生徒の興味を引き出し、主体的な取組へ導く工夫が見られる。</li> <li>・題材ごとの表現技法が多く掲載されている。生徒が主体的に取り組むことができる紙面になっており、内容がより充実している。</li> <li>・生徒の関心・意欲の向上に利用できる導入動画が全題材にあり、主題を生み出すための二次元コードが充実している。</li> </ul>
②	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自己の内面を掘り下げる手立てを掲載し、自分らしい表現の追求のためのプロセスを示し、内容がより充実している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ページ下に「道徳科とのつながり」内容項目が示されている。内容項目のバランスはよい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・集団や社会との関わりに関する内容が充実している。ページ下に「道徳との関連」内容項目が分かりやすく示されており、内容がより充実している。</li> </ul>
③	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安全に学習するための注意事項マークがあり、注意する点が分かりやすく示されている。</li> <li>・インクルーシブに配慮したデザインが掲載されており、安全に生活することについて、美術の視点から生徒が自発的に考えることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安全についての注意事項マークがあり、注意する点が分かりやすく示されている。</li> <li>・防災に関するデザインが多数掲載されており、美術の観点から、防災や安全について生徒が自発的に考えることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・制作する上での安全面や活動する際の注意点マークがあり、注意する点が分かりやすく示されている。</li> <li>・インクルーシブに配慮したデザインが多数掲載されており、美術の観点から、安全で健康に生活することを生徒が自発的に考えることができる。</li> </ul>
④	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本の美術文化に関わる多様な作品が紹介されており、身近な視点から日本の美術文化や自然との関わりを実感できるようになっている。</li> <li>・伝統工芸に関わる様々な作品や資料が紹介されており、発想をかき立てるような内容になっている。</li> <li>・作品制作の背景や技法について「学びの資料」という形で紹介されており、日本及び諸外国の作品の特色ある表現形式や異なる文化の理解に役立つようになっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本の美術文化と海外とのつながりを意識できるような工夫がある。諸外国の作品と多角的に比較する中で、多様な価値観に触れながら、日本美術の影響を実感することができる構成になっている。</li> <li>・日本の美術作品や絵巻物といった、独特の表現形式や美意識が持てる作品が紹介されており、それらの魅力が伝わる工夫のある構成になっている。</li> <li>・伝統工芸に関わる作品が、日本のあらゆる地域や郷土の文化に目を向ける視点から紹介されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・原寸大図版や折って立てられる作品を掲載したり、高精細印刷技術を用いて色味や細部の表現に努めたりしており、諸外国の作品も細部まで鑑賞することができる。また、日本美術の繊細な表現を実感することができる紙面になっている。</li> <li>・伝統工芸に関しては、自然や各地域の美しさに目を向けながら考える内容となっている。</li> <li>・日本の美術や伝統文化の作品が数多く掲載され、日本の伝統文化の多様性や多文化の共生の視点を実感できる構成になっており、内容が充実している。</li> </ul>
⑤	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「基礎基本をしっかりと身に付ける」の関連では、基本となる知識や技法について巻末に示し多様な題材や活動に対応できるようにしている。</li> <li>・「自ら考え課題解決できる…」との関連では、観点別の目標や学習のポイント、活動を進めていくためのヒントなどが生徒に示されている。</li> <li>・「豊かな人間力の育成」との関連では、国内外の多彩で幅広い時代の作品や文化を取り上げ、日本文化を意識すると共に、国際社会で活躍するために必要な資質の向上に配慮した内容となっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「基礎基本をしっかりと身に付ける」の関連では、巻末に必要な技法や知識について示されている。更に詳しく解説するための資料集を作成している。</li> <li>・「自ら考え課題解決できる…」との関連では、活動の手順やポイントを完成作品と適宜掲載され、生徒自らが表現するための発想できるよう工夫されている。</li> <li>・「豊かな人間力の育成」との関連では、漫画や絵巻物、浮世絵と西洋絵画など異なる時代や異文化の共通点や違いを示し、新たな価値観を見いだせる構成となっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「基礎基本をしっかりと身に付ける」の関連では、巻末に題材や多様な活動に対応できるように基本的な知識や技法について示している。</li> <li>・「自ら考え課題解決できる…」との関連では、目標を明確にし、活動のヒントや視点を掲載して表現と鑑賞が一体的に学習できる構成になっている。</li> <li>・「豊かな人間力の育成」との関連では、様々な時代の国や地域の作品、作者の思いを掲載することで多様な価値観に触れられる機会を多くする構成になっている。これらのことから、学校の教育方針等に適した内容がより充実している。</li> </ul>

令和7年度使用県立東葛飾中学校教科用図書選定理由書

(種目：保健体育)

観点	発行者：2 東京書籍	発行者：4 大日本図書	発行者：50 大修館書店
	(書名：新編 新しい保健体育)	(書名：中学校保健体育)	(書名：最新 中学校保健体育)
①	<ul style="list-style-type: none"> <li>日常経験などから自他の課題発見につながる問いが設定され、学習課題を自分のものとして捉え、主体的に課題解決に取り組めるように配慮されている。「活用する」や「広げる」では、学習したことを自他の生活に当てはめて考える活動が設定されており、内容がより充実している。</li> <li>他教科の教科書紙面や専門家の解説動画を見ることができると、二次元コードを使用したコンテンツが充実している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>課題に対して興味・関心をもてるよう、実生活・実社会で出会うような場面を設定し、具体的・体験的な解決が図られるように工夫されている。「家マーク」や「地域マーク」により、学習したことを家庭や地域において活用して、実践につなげられるように配慮されている。</li> <li>学習内容に関連する資料や動画、確認問題など、二次元コードを使用したコンテンツが工夫されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習項目の冒頭に多様な導入活動を提示し、生徒の気付きや思考を促し疑問を引き出す工夫がされている。「学習のまとめ」では、自他の生活を見直したり、社会の在り方を考えたりする活動が設定されており、学んだことを実生活に生かせるようになっている。</li> <li>学習内容に関連する資料や内容のまとめりごとの振り返りなど、二次元コードを使用したコンテンツが工夫されている。</li> </ul>
②	<ul style="list-style-type: none"> <li>章末資料「胎児を育てる母体の神秘―胎盤とへその緒―」により、生命誕生への畏敬の念をもてるよう配慮されている。</li> <li>「心の健康」については、心の発達、心身相関、ストレス対処など豊富に取り扱われ、生徒が科学的に理解できる工夫とともに、様々な人との関わりの大切さについても考えられるように配慮するなど、内容がより充実している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生命尊重について、中学生期が生命を生み出す体へと成熟しつつあるということを写真やイラストで理解を深められるよう工夫されている。</li> <li>自他の生命を大切にする気持ちを育む学習を進められるよう配慮されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>口絵「よりよい未来に向けて」では、SDGsを取り上げて、生命を尊び、自然を大切に、環境の保全に寄与する態度を養えるよう配慮されている。</li> <li>生殖機能の成熟について科学的に理解し、新しい命を生み出すための準備期であることや生命誕生の尊さが実感できるよう配慮されている。</li> </ul>
③	<ul style="list-style-type: none"> <li>健康の保持増進について、全体を通して、課題を自分事として捉えられるよう、身近な場面設定や具体的な事例を取り上げ、思考しやすい構成となっており、内容がより充実している。また、章末資料や巻末スキルブックが充実しており、学習内容をさらに詳しく、深く学ぶことができるように工夫されている。</li> <li>安全教育については、事例をもとに身近な課題として捉えることができる工夫がされている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>健康の保持増進について、全体を通して、生徒が自分の食生活や健康に目を向けることができるように配慮されている。特に、食生活については資料が具体的に、特設ページを設け、食事の大切さについて興味・関心を高め、毎日の生活の中で実践できるように工夫されている。</li> <li>安全教育については、自分事として考え、日常生活に生かすことができるように工夫されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>健康の保持増進に関して、がんについて豊富に取り扱い、がん教育の充実を図っている。感染症についても、特集資料を設け、予防の方法等について具体例を示し、丁寧に扱っている。環境の健康への影響について、中学生にできることを考えさせ、実践を促す内容となっている。</li> <li>安全教育では、地域で活動する中学生の様子を紹介し、防災・安全への意識を高める工夫がされている。</li> </ul>
④	<ul style="list-style-type: none"> <li>防災の取組を通して地域とつながる例が掲載されており、中学生の地域貢献につながる内容が掲載されている。</li> <li>国際スポーツ大会が国を越えての親善、相互理解、世界平和につながる例が掲載されており、スポーツがもつ意義を学べ、国際理解につながる内容となっている。また、章末資料で夏季オリンピック・パラリンピックの歴史が掲載されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の一員であることを自覚できるよう防災や地域の運動会を通して考えさせる内容が掲載されている。</li> <li>国際スポーツ大会の文化的意義について、写真を交え記している。また、資料としてオリンピック・パラリンピックで活躍した日本選手たちのエピソードが掲載され、郷土や国を愛する態度を養うことができるなど、内容がより充実している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>防災・安全を通して、地域と関わろうとする中学生の様子が掲載されている。</li> <li>スポーツがもつ文化的意義を写真等で取り上げており、また、特集資料としてオリンピック・パラリンピックの歴史、その他の国際大会についても説明文と写真が掲載されておりグローバル社会に対応している。</li> </ul>
⑤	<ul style="list-style-type: none"> <li>「課題の解決」では、内容のまとめりごとに問いが設けられ、資料などを主体的に読み解き理解できるよう配慮されていることから学校の教育方針等に適した内容が充実している。</li> <li>心身の発育、発達には個人差があることが本文の随所に記されており、個人の価値を尊重するよう配慮された内容となっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「活用して深めよう」などの様々な活動により、思考力、判断力、表現力等が総合的に育成できるよう配慮されている。</li> <li>発育、発達には個人差があること、他人の立場を踏まえた個人の価値観を身に付ける重要性を理解させ、自己の在り方について主体的に考えることができるようにしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>多様な表現活動を提示し、言語活動やグループなどで対話する場面を多く設けて、対話的・協働的に学ぶことができるように工夫されている。</li> <li>心身の発達には個人差があること、互いを尊重し高め合える対等な人間関係をつくることの大切さが理解できるよう配慮されていることから学校の教育方針等に適した内容が充実している。</li> </ul>

令和7年度使用県立東葛飾中学校教科用図書選定理由書

(種目：保健体育)

観 点	発行者：224 学研
	(書名：新・中学保健体育)
①	<ul style="list-style-type: none"> <li>・内容のまとまりの冒頭に「ウォームアップ」を設け、学習課題を自ら発見できるようにして、主体的に課題解決に取り組める工夫がされている。各章末に「探究しようよ！」を取り入れ、主体的に調べ、話し合える課題が盛り込まれ、問題解決的な学習が実践できるようになっている。</li> <li>・動画やデジタル教材、資料、ワークシート、参考になるリンクなど、二次元コードを使用したコンテンツが掲載されている。</li> </ul>
②	<ul style="list-style-type: none"> <li>・思春期の体の変化が起こる仕組みについて、科学的に理解し、自他の敬愛と協力を重んずる態度や生命尊重の大切さに気付くよう配慮されている。</li> <li>・心身の発達と心の健康の学習を通して、かけがえのない自分に気付けるようにするとともに、他者を尊重する態度を養えるよう配慮されている。</li> </ul>
③	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ウェルビーイングについて取り上げ、よりよく生きるという視点から健康の保持増進について考えていけるようになっている。がん教育では、がんについて科学的に理解できるようにするとともに、がん患者との共生についても考えさせ、学びを深められるように工夫されている。</li> <li>・安全教育では、様々な場面での危険予測や危険回避について考える課題が設定されている。</li> </ul>
④	<ul style="list-style-type: none"> <li>・様々な場面で中学生の写真やイラストが掲載されており、各単元で身近な日常生活と照らし合わせることができる。</li> <li>・国際大会の文化的意義や価値を紹介するとともに、変わりゆく観戦方法などの視点での内容が掲載がされている。また、資料としてオリンピック・パラリンピックの歴史を、日本開催、日本選手の活躍とともに振り返れるよう工夫されている。</li> </ul>
⑤	<ul style="list-style-type: none"> <li>・課題の発見から基礎・基本的な知識習得、課題解決、知識の活用や探究という主体的・対話的で深い学びができるように構成されている。</li> <li>・健康とは何か、生活習慣と健康との関係について学ぶことを通して、個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養うことができるよう配慮されている。</li> </ul>



令和7年度使用県立東葛飾中学校教科用図書選定理由書

(種目：技術・家庭(技術分野))

観 点	発行者：2 東京書籍	発行者：6 教育図書	発行者：9 開隆堂
	(書名：新編 新しい技術・家庭 技術分野 未来を創るTechnology)	(書名：新 技術・家庭 技術分野 明日を創造する)	(書名：技術・家庭 技術分野 テクノロジーに希望をのせて)
①	<ul style="list-style-type: none"> <li>導入の「レッツスタート」では、テキストの記述に加え、画像やイラストで補足し、わかりやすくなるように工夫されている。</li> <li>体験的な活動を多く例示し、技術の見方・考え方を働かせながら主体的に学ぶように方向付ける構成となっているなど、内容がより充実している。</li> <li>二次元コードが多く付されており、ワークシートの様式や他教科との関連についての資料が掲載されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「やってみよう」の計画例において、手書きの記入例を掲載し、学習過程がイメージしやすくなるように工夫されている。</li> <li>各所において、「見つける」で発見を促し、「振り返る」で確認する流れを多く掲載し、授業の流れが、わかりやすくなるように配慮されている。</li> <li>各所に二次元コードとタイトルが付され、参考資料を検索しやすくするように配慮されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>掲載している実習例を、段階的に配列し、基礎・基本から応用・発展的な学習へと系統的に展開している。また、主体的な学びができるように工夫されていることから、内容がより充実している。</li> <li>各種の関連内容が「豆知識」に掲載され、深い学びのきっかけとなるように配慮されている。</li> <li>学習課題の動画を二次元コードから視聴することで、適時に学習の見直しができる。</li> </ul>
②	<ul style="list-style-type: none"> <li>情報モラルや「他教科 道徳」マークが付されている関連内容を多く取り上げていることから内容がより充実している。</li> <li>「環境」マークが付されており、環境保全の視点をもって思考できるように工夫されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「情報モラル」マークが付されているなど、身近な事例について考えを深めるように導く構成となっている。</li> <li>「環境」マークが付されているなど、環境への影響について考えさせる内容を取り上げている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>情報モラルについて、話し合い活動を随所に取り入れ、主体的な思考・判断を促す場面を設定している。</li> <li>振り返りシートに、「環境」マークが付されており環境への影響の視点が盛り込まれている。</li> </ul>
③	<ul style="list-style-type: none"> <li>巻頭に「作業を安全に楽しく進めよう」を設け、安全な環境や行動、作業における注意事項を記述し、安全への意識を高められるように配慮されている。</li> <li>「安全・防災」マークが付されているなど、実習や実験、保守点検における安全や防災に関する内容を、生徒が主体的に考えられるように工夫されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>製作等で使用する工具や機械を安全に使用するための注意や服装等について、使用例を挙げて掲載し、安全への意識を高められるように配慮されている。</li> <li>災害時を想定した実習題材を記載し、災害に対しての技術の見方を養えるように配慮されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>安全な作業についてのチェックリストを設け、具体的な注意点に加え、安全への意識を高める工夫がされている。</li> <li>安全や防災について、個々の学習場面と関連付けて随所にマークを使って取り上げているなど、実践的で主体的な学びができるような内容がより充実している。</li> </ul>
④	<ul style="list-style-type: none"> <li>世界に貢献している日本の技術や、日本や世界の生活を変えてきた製品や技術等の歴史を紹介し、国際社会の発展に貢献する態度が育成できるように配慮されている。</li> <li>日本古来の伝統技術や新幹線等の日本が誇る技術を紹介し、日本の伝統・文化や技術に誇りを持って継承できるように配慮されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「共生」マークが付されているなど、技術に関わる環境問題等を考えるには、国際的な視点も必要になることを生徒に気付かせる配慮がされている。</li> <li>伝統的な日本の技術を活かしたものづくりに従事している方々の事例を紹介する等、伝統と文化を尊重し、それらを育んできたわが国と郷土を愛する態度を養うことに配慮されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域につながる技術の話題を多くのページに写真を添えて掲載し、生徒が地域とつながりのある技術に気付く工夫が、随所に取り上げられている。</li> <li>日本の伝統的な技術や技能が日本の文化を支え、発展させてきたことを理解し、自らの生活の中でも継承・発展できるようにさせていく構成となっているなど、内容がより充実している。</li> </ul>
⑤	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習内容に合わせて、生活体験から技術の活用例を掲載し、新たな学びに気付く工夫がある。</li> <li>多様な問題解決の例示により、生徒が実践によって主体的に学ぶための工夫がある。また自ら実践した問題解決学習の評価をレーダーチャートでまとめることで、自己評価を次の学びへ生かせるように配慮されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>問題解決の流れを4つのステップで示し、生徒が学びやすくなるよう工夫されている。また、別冊や二次元コードの配置により問題解決に必要な学びを深めるための工夫がある。</li> <li>学習計画を繰り返し記入できるシートを有し、学んでいく中で問題解決の力を身に付けられるよう工夫されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各内容に技術の見方・考え方を示し、実習例が豊富であるため、最適化された技術の仕組みを捉え、問題解決に向けて主体的に取り組むための工夫がある。</li> <li>内容の終末には、多くの技術を組み合わせ、統合された実習が取り上げられており、一段と深い問題解決に取り組めるよう配慮されていることから学校の教育方針等に適した内容がより充実している。</li> </ul>

令和7年度使用県立東葛飾中学校教科用図書選定理由書

(種目：技術・家庭 (家庭分野))

観点	発行者：2 東京書籍	発行者：6 教育図書	発行者：9 開隆堂
	(書名：新編 新しい技術・家庭 家庭分野 自立と共生を目指して)	(書名：新 技術・家庭 家庭分野 暮らしを創造する)	(書名：技術・家庭 家庭分野 自立しともに支え合う生活へ)
①	<ul style="list-style-type: none"> <li>基礎・基本をしっかり身に付けながら、体験的な学習である実習を行う際に、見やすい資料が豊富に掲載されている。</li> <li>自ら考え問題解決できるよう思考を深める活動を取り入れた構成となっている。生活の中から課題を見つける際に補助となるコンテンツが記載されているなど、内容がより充実している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>基礎的・基本的な知識及び技能を身に付けるために、視覚的資料を掲載し、実習において主体的に取り組めるよう配慮されている。</li> <li>生活における諸課題に対応し、当事者意識をもって考えられるよう配慮された構成となっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自らの視野を広げながら、基礎的・基本的な知識及び技能について分かりやすい資料を掲載し、実習を通した学びが深まる工夫がされている。</li> <li>主体的な活動を取り入れ、課題解決に向け工夫がされている。生活の中から課題を見付け実践し、生活に生かす学習過程を重視しているなど、内容がより充実している。</li> </ul>
②	<ul style="list-style-type: none"> <li>道徳と関連を示す「他教科 道徳」マークが多数記載されるなど、道徳を意識した指導がしやすくなるよう工夫されている。</li> <li>「環境」マークが付されているとともに、文章やキーワードが多く、環境と生活場面とを結び付けて考えることができる場面が多く設定されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>道徳の学習との関連が図られており、生活習慣の振り返りができるよう工夫されている。</li> <li>家庭分野の特性と関連させて、望ましい生活習慣や家庭生活の充実など、身近な生活との結び付きを意識した内容が掲載されており、その構成が工夫されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>道徳と関連がある内容には、「他教科」マークで示されるなど、道徳的価値に触れる資料が掲載されている。</li> <li>食品ロスや被服のリメイク、地球温暖化等、生徒に将来的な視点をもたせることができるよう、身近な環境問題の例が多い等の工夫がされているなど、内容がより充実している。</li> </ul>
③	<ul style="list-style-type: none"> <li>実習の流れに沿い、安全面の注意事項がまとめられているため、自分だけでなく、友達と安全面の確認を行いやすい内容である。</li> <li>災害や避難における注意事項の具体的な例が多かったり、地域と関わる意識を強めたりすることができる工夫がされている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>体験を伴う学習について映像資料を取り入れ、生徒が安全かつ意欲的に活動を行うことができるよう工夫がされている。</li> <li>自然災害への備えに関する資料や他教科との関連付けがあり、防災をより身近なものとして考えることができる内容である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>拡大写真や映像資料が充実しており、生徒が安全について考えやすく、主体的に活動に取り組むことができる内容である。</li> <li>具体的な実践例が多く、防災を特別なものでなく、日常生活の一部と捉えることができる工夫がされているなど、内容がより充実している。</li> </ul>
④	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本の文化を理解するために必要な視覚的資料が豊富で、和食、和服等の日本の文化を体験的に学べるよう工夫されているなど、内容がより充実している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本の各地域に伝わる食文化や和服の文化を学び、理解が深まるように見やすい資料が掲載されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の人々や伝統文化の関わりを大切にする資料が掲載されており、体験的に学べるよう構成されている。</li> </ul>
⑤	<ul style="list-style-type: none"> <li>「学習課題」が冒頭に示され、学習の方向や目標が分かりやすいため、生徒が意欲をもって学習に取り組むことができる内容である。</li> <li>身近な生活の問題やその対応が地域や社会に影響を与えることに気付くことができるよう、図やヒントの配置が工夫されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各ページの冒頭を中心に、吹き出しが掲載されており、生徒が身近な生活の事象に問題意識をもって学習に取り組むことができる工夫がされている。</li> <li>図や写真といった視覚的資料が用いられており、身近な生活の視点だけでなく、地域や社会にも考えをつなぐことができる内容である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習の導入からまとめまで、本書に沿って学習を進めることで、課題発見から問題解決の過程を体験できる工夫がされていることから、学校の教育方針等に適した内容がより充実している。</li> <li>実践例が豊富にあり、身近な生活の問題を地域や社会の環境へと関連付けることができる工夫がされている。</li> </ul>

令和7年度使用県立東葛飾中学校教科用図書選定理由書

(種目：英語)

観点	発行者： 2 東京書籍	発行者： 9 開隆堂	発行者： 15 三省堂
	(書名：NEW HORIZON )	(書名：Sunshine )	(書名：NEW CROWN )
①	<ul style="list-style-type: none"> <li>・単元冒頭に、目標・ゴール及び表現活動の具体的な取組が示されている。まとめとして、協働の場面を含む複合的な言語活動、簡単な「ふり返し」が示されており、問題解決的な学習に、見通しをもって主体的に取り組み、思考力・判断力・表現力を高めるよう配慮された構成となっている。</li> <li>・4技能5領域をバランスよく配置している。読解力の育成を目的に、視点を変えて読解のポイントを絞って英文を繰り返し読む活動を取り入れるなど、内容がより充実している。</li> <li>・題材に関する資料映像、学び方コーナー解説動画、実生活に即した場面の英語音声、Small Talk (質問動画) 等の ICT コンテンツ、他教科を英語で学ぶページ、深く考えさせる読み物等の資料が付録されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・単元冒頭に、場面等の説明及び目標・ゴールとして「こんな表現ができる！」が示されている。まとめとして、協働の場面を含む複合的な言語活動、学習の「自己評価」が示されており、問題解決的な学習に、見通しをもって取り組み、思考力・判断力・表現力を高めるよう配慮された構成となっている。</li> <li>・4技能5領域をバランスよく配置している。本文の内容を自分の言葉で再話する表現活動を毎単元に設定している。</li> <li>・苦手意識をもつ学習者にも興味を喚起するよう漫画形式での新出表現導入及びそのアニメーション、題材に関連する資料映像、発表モデル動画、文法解説アニメ、単語学習アプリ等の豊富な ICT コンテンツ、単語や慣用句等の資料が付録されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・単元冒頭に、場面等の説明及び目標・ゴールする活動の具体と「どんなことができるようになるのか」が示されている。まとめとして、協働の場面を含む複合的な言語活動、学習の「振り返り」の具体が示されており、問題解決的な学習に見通しをもって取り組み、思考力・判断力・表現力を高めるよう配慮された構成となっている。</li> <li>・4技能5領域をバランスよく、コミュニケーション活動に向けて段階的に配列している。「やり取り」では対話者を変えながら繰り返し活用して習得するよう工夫する等の内容がより充実している。</li> <li>・映像資料や文法解説動画、本文のアニメーション、発音チェック等の ICT コンテンツ、英語の学び方や深く考えさせる読み物等の資料が付録されている。</li> </ul>
②	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公共心や正義について考えさせる内容が比較的多く扱われており、生徒自身が関心をもって考えられるように工夫されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然愛護や環境問題について学べる内容が多く、登場人物の会話から、生徒が興味を持てるように工夫されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「公平」とは何かを考えさせる単元があり、生徒に身近な社会問題を通して「公平」について考えられるように工夫されている。</li> </ul>
③	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害時支援に関する話題から、生徒が防災に興味を湧いたり関心の目を向けたりしながら自分事として考えられるよう設定されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康または安全に関する話題から、生徒が健康を意識し興味・関心が高まるよう設定されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・非常食等に関する話題から、生徒が防災に興味を湧いたり関心の目を向けたりしながら自分事として発信できるよう設定されている。</li> </ul>
④	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本の伝統文化や現代文化等を取り上げ、発信する態度が育成されるよう配慮されている。</li> <li>・全学年を通して国際理解や国際貢献を促す題材で今日的課題が多く取り上げられ、広く様々な地域の画像もあり、生徒が興味を持てるよう工夫されている内容がより充実している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・異文化を尊重したり、日本伝統文化のよさを発信したりするよう配慮されている。</li> <li>・各学年に国際理解を促す題材が多く取り上げられているだけでなく、SDGs に対する取組など今日的な課題についての話題も盛り込んでいる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本文化のよさを深く理解し発信する態度を育成しながら、愛着がもてるよう配慮されている。</li> <li>・外国やその国の文化に触れる題材が多く配置され、世界の人々の多様な生き方を通して視野を広げられる工夫がされているなど、内容がより充実している。</li> </ul>
⑤	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学んだ知識を他教科の内容や自分の生活、実社会の問題と結びつけ、向上心・探求心を育む内容となっている。</li> <li>・今日的課題と向き合い自分事として捉え、自分にできることを考えることを通して、地球市民としての豊かな感性を育む内容となっているほか、CLIL の考え方に基づいたページが設定されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・習熟度に応じて難易度を調整でき、スモールステップで無理なく主体的に取り組める構成で、向上心・探求心を育む内容となっている。</li> <li>・地球市民としての豊かな感性を育む題材に対して、対話を通して協働的に課題解決に向かって取り組める内容となっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・既習事項を生かした発展的な活動への展開が多様で、継続的・段階的に社会的課題について自分に結び付けて考え、表現を工夫しながら即興でやりとりしたり、議論を深めて発信したりする内容となっている。</li> <li>・CLIL や ESD の考え方にに基づき、多様性を理解し、互いを認め合う力を育む協働的な内容となっていることから、学校の教育方針等に適し、内容がより充実している。</li> </ul>

令和7年度使用県立東葛飾中学校教科用図書選定理由書

(種目：英語)

観点	発行者： 17 教育出版	発行者： 38 光村図書	発行者： 61 啓林館
	(書名：ONE WORLD )	(書名：Here We Go! )	(書名：BLUE SKY )
①	<ul style="list-style-type: none"> <li>単元冒頭に、目標・ゴールを「内容理解」と「活動」に分けて示している。まとめとして、協働の場面を含む複合的な言語活動、「自己評価」が示されており、問題解決的な学習に、見通しをもって主体的に取り組み、思考力・判断力・表現力を高めるよう配慮された構成となっている。</li> <li>4技能5領域をバランスよく配置している。既習事項を用いた英会話の機会を設定したり、4技能5領域のそれぞれを高めるコツ等が各所に配置されたりと学んだことを使いながら習得していく構成となっている。</li> <li>本文や各種活動の音声、学習した表現を活用した「やり取り」の見本動画、学習シート、ワークシート等のICTコンテンツ、既習事項を活用した即興やりとり例等の資料が付録されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>単元冒頭に、本文の内容の予測を行うこと、技能に関する目標・ゴールが示されている。まとめとして、協働の場面を含む複合的な言語活動、学習の「ふり返り」が示されており、問題解決的な学習に、見通しをもって主体的に取り組み、思考力・判断力・表現力を高めるよう配慮された構成となっている。「中間ふり返り」や「Goalにつながるヒント」が配置され、学習者が自らの力で学びを進める工夫がある。</li> <li>4技能5領域をバランスよく配置している。楽しんで読めるよう全単元を通すストーリー性のある本文とする等の工夫がされた内容がより充実している。</li> <li>本文の実写ドラマ、文法等の学習や即興的な発話や書くことにつながるアニメーションなどのICTコンテンツ、英語の学び方等の資料が付録されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>単元冒頭に、場面等の説明及びの目標・ゴールをInputとOutputに分けて示している。まとめとして、協働の場面を含む複合的な言語活動、学習の「自己評価」が示されており、問題解決的な学習に、見通しをもって主体的に取り組み、思考力・判断力・表現力を高めるよう配慮された構成となっている。</li> <li>4技能5領域をバランスよく配置し、目的意識をもって読んだり聞いたりした内容を表現につなげている。Input・Outputそれぞれに集中して学習するシラバスにも対応した「3ラウンド・システム」の工夫を取り入れている。</li> <li>単語や本文の音声やアニメーション映像、文法解説動画等のICTコンテンツ、英語の学び方や英語の歌等の資料が付録されている。</li> </ul>
②	<ul style="list-style-type: none"> <li>相手との会話から他者への思いやりを感じられる表現が多い。対話文を通して思いやりを学ぶことができるよう工夫されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>感謝を表す内容や表現が多くあり、単元を通して他者への感謝や思いやりを学ぶことができるように工夫されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>人間の命だけでなく、動物の命について扱う単元があり、複数の単元で生命の大切さについて学ぶことができるよう工夫されている。</li> </ul>
③	<ul style="list-style-type: none"> <li>防災に関するリスニング活動を通して、自分の身を守る行動につなげられるよう設定されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自然災害の対策に関する話題から、生徒が防災や安全対策に興味を湧いたり、関心の目を向けたりしながら自分事として捉えられるよう設定されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自然災害への備えに関する話題から、生徒が防災に興味を湧いたり、関心の目を向けたりするよう設定されている。</li> </ul>
④	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本の伝統文化のよさを再確認し、世界各地の生活や異文化と日本文化との関連を理解する態度が育成されるよう配慮されている。</li> <li>本文だけでなく、参考資料にも異文化や国際理解を促す題材や教材が取り上げられている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本の伝統文化について多くの題材が設定されており、世界に目を向けた発信力のある態度が育成されるよう配慮されている。</li> <li>本文ストーリーで、海外出身の登場人物がそれぞれの国の話題を自然な形で示し、多様な文化を認め合う態度を育成することができるよう構成されているなど、内容がより充実している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本文化だけでなく世界各地の生活や異文化を理解する題材が多く設定されており、理解が深まるよう配慮されている。</li> <li>本文に『notes』をもうけて、地球市民としての視野を広げ、異文化理解を促す工夫がされている。</li> </ul>
⑤	<ul style="list-style-type: none"> <li>日常生活から社会や将来へ考えを広げ、未来をひらく多様な題材を通して、向上心・探求心を育む内容となっている。</li> <li>今日的な課題に関連した日常的な話題をわかりやすい構成で取り上げており、多様なものの考え方に触れ、思考・判断・共感の力を高める内容となっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>帯教材や継続的に自分の考えを深め発信する活動が豊富で、学んだことを生かしながら自分なりに工夫してアウトプットする機会が十分にあり、向上心・探求心を育む内容となっている。</li> <li>世界を多様な視点で見つめ、多文化・多言語共生の意識を、協働的な学びを通して育む内容となっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>幅広いジャンルのまとまりのある題材に触れ、身近な話題について即興的にやりとりすることを通して、向上心・探求心を育む内容となっている。</li> <li>今日的課題と向き合い自分事として捉え、自分にできることを考えることを通して、地球市民としての豊かな感性を育む内容となっている。</li> </ul>

令和7年度使用県立東葛飾中学校教科用図書選定理由書

(種目：特別の教科 道徳)

観点	発行者：2 東京書籍 (書名：新編 新しい道徳)	発行者：17 教育出版 (書名：中学道徳 とびだそう未来へ)	発行者：38 光村図書 (書名：中学道徳 きみが いちばん ひかるとき)
①	<ul style="list-style-type: none"> <li>教材と関連したコラムを掲載し生徒が考えを深めたり、広げたりするきっかけとして活用できる。また、体験的な活動を通して道徳的諸価値に迫ることができるよう工夫されているなど、内容がより充実している。</li> <li>多様な教材を各学年に取り入れ、二次元コードから動画やデジタル心情円を活用できる工夫がなされている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>教材に関連した役割演技やリフレーミングなどの活動があり、体験的な活動を通して道徳的な実践につながる工夫がされているなど、内容がより充実している。</li> <li>二次元コードから学習を支援する多様なコンテンツへアクセスすることができ、生徒の理解や学び合う意欲、主体性を高められるようにしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒が自ら問いを立てたり、話し合いながら考えを深めたりすることができる工夫が各学年共にみられるなど、内容がより充実している。</li> <li>精選された二次元コードから学習を支援する様々なコンテンツにアクセスできるようになっている。生徒自らの興味・関心に対応し、学びを深めることができる構成となっている。</li> </ul>
②	<ul style="list-style-type: none"> <li>「いじめの根絶」や「生命の尊さ」について特化したユニットを3つの教材で構成し、より多面的・多角的に捉えられるよう工夫されている。</li> <li>小学校定番教材を資料として、また相互に関連する教材を複数配置したり、学年間連携教材や親しみやすいコラムをさせたりするなど、生徒が様々な思考を広げやすいよう構成されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「いじめ等の人権課題」や「持続可能な社会」、「生命の尊さ」等、複数の教材とコラムで構成されたユニットを配置している。現代的な教育課題にも対応できるよう工夫されている。</li> <li>写真、絵本、マンガなど、生徒に内容が理解されやすい多様な教材が用意されている。発達に即して思考が深められるようにすると共に、他教科等との関連についても意識されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「いじめ問題」に対して多様な3教材からなるユニットを各学年に設けている。また「生命の尊さ」についても3教材ずつを配置し、生と死に対して様々な観点から考えられるよう工夫されており、内容がより充実している。</li> <li>様々な種類の教材やコラムが複数配置され、生徒が当事者として捉えやすい内容となっている。</li> </ul>
③	<ul style="list-style-type: none"> <li>防災教材では、状況を再現した動画の視聴ができ、判断力の育成ができるようになっている。</li> <li>情報モラルについて学ぶ教材が各学年複数配置されている。知識を学べるコラムも合わせて配置され、活用方法に広がりがある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活の中で安全について考え、備えに対する意識を高められるよう、災害や防災を題材とした教材やコラムを配置している。</li> <li>発達の段階に合わせ具体的な場面から情報モラルについて考えられる教材が配置されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>東日本大震災を中心とした過去の自然災害から学び、生徒個々の防災の意識を高められるような工夫が成されている。</li> <li>情報社会を生き抜くためのICT端末とのよりよい関わり方について、身近な問題を通して考える教材が配置されている。</li> </ul>
④	<ul style="list-style-type: none"> <li>和菓子や和食、花火など日本の伝統文化や日本のよさを実感できるような教材が配置されている。</li> <li>国際理解教育や平和教育、SDGsに係る教材が、読み物だけでなく、マンガやカラー化した写真等様々な形式で全学年に複数配置されており、工夫されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>落語や狂言、地域の伝統文化を題材にした教材を工夫し配置している。</li> <li>持続可能な社会の担い手として、生徒が将来を考えていくことができる教材、国際的視野から人類に貢献した人物を題材とした教材が配置されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>和菓子や醤油、障子など、日本文化の素晴らしさを実感すると共に、地域の特徴、先人の偉業などからそのよさを探究しようと工夫されている。</li> <li>地球規模で解決しなくてはならない課題について考え、持続可能な社会の担い手としての素地を養えるような教材を配置している。</li> </ul>
⑤	<ul style="list-style-type: none"> <li>全教材に二次元コードが付され朗読やワークシートだけでなく、映像やアニメーションなど多様なコンテンツを用いたり、ICTの活用により個別最適な学びを支えたりしているなど、学校の教育方針等に適した内容がより充実している。</li> <li>デジタル心情円が配置され、言葉で表しにくい気持ちを表現できるような工夫がみられる。</li> <li>多様性、お互いに認め合うことの大切さを学べる教材が複数配置されている。現代的な課題の解決に向けて考える内容になっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各教材の二次元コードから、学習を支援する様々なコンテンツにアクセスできるようになっており、ICT端末の活用により、多様な学び方ができるよう工夫されている。</li> <li>心情メーターが配置され、端末の活用により、学びがサポートされている。</li> <li>教材と他教科等との関連を意識させる内容のコラム「ひろば」が設けられており、他教科や特別活動の時間と関連付けられるようになっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>教科書紙面の二次元コードから教材の朗読だけでなく、理解を補う資料やインタビュー映像など、様々な動画や静止画を閲覧することができるよう工夫されている。</li> <li>生徒が自ら問いを立てたり、お互いに話し合ったりする機会を多く設定するなど、自由に考えを深め、協働的に学ぶことができるよう工夫されており、学校の教育方針等に適した内容がより充実している。</li> </ul>

令和7年度使用県立東葛飾中学校教科用図書選定理由書

(種目：特別の教科 道徳)

観点	発行者：116 日本文教出版 (書名：中学道徳 あすを生きる)	発行者：224 学研 (書名：中学生の道徳 明日への扉)	発行者：232 あかつき教育図書 (書名：中学生の道徳)
①	<ul style="list-style-type: none"> <li>問題解決的な学習や体験的な学習などの流れが示された教材が各学年とも複数配置されており、学びの見通しや思考の広がり・深まりにつながる内容がより充実している。</li> <li>全教材、全コラムに二次元コードが用意されている。他教科等と関連する資料や実際の映像等を見ることができ、導入や展開、終末でそれぞれ活用できるよう工夫されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>教材の前に主題名がないことや、深い学びにつながるステップが示されていること等から多様な視点で考えることができるよう工夫されている。</li> <li>二次元コードを読み取ると、動画や写真、音声、ワークシート等がみられ、多面的・多角的で深い学びにつながるよう工夫されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各学年3カ所に「マイ・プラス」という問題解決的な学習や体験的な学習を通して、いろいろな立場で想像したり考えたりできるように問いが工夫されている。</li> <li>二次元コードから教材に関する補助資料として、導入や終末で活用できる写真や実際の映像、参考となる外部ページを見ることができるようになっている。</li> </ul>
②	<ul style="list-style-type: none"> <li>「いじめ問題」に正面から向き合い自分事として捉えられるよう、複数の教材から構成されるユニットを各学年に複数回配置し、繰り返し取り組めるようにしている。</li> <li>いじめの事例を直接的に扱う教材と人間関係について考える間接的な教材や知識やスキルを身につけるコラム等が配置されており、様々な視点から考えられるよう工夫された内容がより充実している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「いのち」をキーワードとし、最重要テーマとして設定している。「生命の尊さ」や「いじめ防止」について直接的・間接的に思考できる多くの教材が年間を通して配置されており、内容がより充実している。</li> <li>様々なテーマについて、多面的・多角的に学ぶための複数のユニットを構成しており、現代的課題をより深く学べる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「いじめ防止」に対して様々な視点から向き合えるよう、3年間を通して「いじめを考える」ユニットを展開するとともに、各学年において繰り返し学べるように複数の教材が配置されている。</li> <li>現代的課題に向き合えるよう、キャリア教育や情報モラルを含めたユニットを設けたり、コラムを複数設定したりするなど、教材からさらに視野を広げられるよう工夫されている。</li> </ul>
③	<ul style="list-style-type: none"> <li>震災などの自然災害から防災や安全に対する関心を高め、それを乗り越えて次代を形成していける生徒を育てるよう、多くの教材を配置している。</li> <li>全学年で情報モラルに関わる教材、コラムを配置し、総合的に学べるよう工夫されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>災害に関わる教材では、同年代の話題を多く取り上げ、生徒が自分との関わりの中で考えられるよう工夫されている。</li> <li>情報モラルについては学ぶだけではなく、デジタルツールの効果的な活用の仕方について考える教材を配置されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地震等を取り上げた防災について考える教材は、生命尊重や伝統文化、自然愛護について共に考えられるようになっている。</li> <li>主体的に情報に関われるよう、様々な視点から考えられる教材がユニット化され、配置されている。</li> </ul>
④	<ul style="list-style-type: none"> <li>全国各地の特徴的な事柄を盛り込んだ題材を多く教材化、コラム化して配置している。</li> <li>グローバルな視野をもち、よりよい社会の創造について考えられる教材を配置するなど、画一的な見方に陥らないような配慮がされている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本各地の伝統やそれにまつわる人物を取り上げた教材を配置し、郷土のよさを感じられるよう工夫している。</li> <li>国際社会の平和や環境保全に貢献する態度が養える教材が配置されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本各地にゆかりのある人物や文化を紹介することで、身近な地域の良さを知り、興味・関心を広げる工夫がなされている。</li> <li>国や文化の違いについて考える教材をユニット化し配置している。</li> </ul>
⑤	<ul style="list-style-type: none"> <li>全教材にワークシートや心情メーカー、朗読音声やシンキングツールが付属している。また二次元コードのリンク先に多様な補助教材が準備されており、ICT端末を活用して考えを深めたり広げたりするきっかけが豊富にあることから、学校の教育方針等に適した内容がより充実している。</li> <li>複数の教材、コラムにまたがるユニット化がなされており、現代的な課題の解決に向けてより深く考えることができるようになっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>複数の教材を結びつけるユニット学習の機会が設けられており、現代的な課題の解決に向けてより深く考えることができる。</li> <li>効果的なデジタル教材を分かりやすく配置するとともに、情報モラルに関わる教材も多く備えており、ICT端末を活用する力を育むことができるようになっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>適宜配置されたコラムや特設ページにより、それぞれの生徒が自主的かつ自由に思考し、意見を交換することができるようになっている。</li> <li>現代的課題がユニット化されており、問題解決的な学習を深く継続的に行うことができる。</li> <li>情報モラルに関わる教材が複数あり、ICT端末を正しく活用する力を育むことができるようになっている。</li> </ul>

令和7年度使用県立東葛飾中学校教科用図書選定理由書

(種目：特別の教科 道徳)

観 点	発行者：233 日本教科書 (書名：道徳 中学校1 生き方を学ぶ 道徳 中学校2 生き方を見つめる 中学校3 生き方を創造する)
①	<ul style="list-style-type: none"> <li>・議論のサポートとして「わたしたちのウェルビーイングカード」が巻末に添付されており、自らの問いから「見方・考え方」を深めることができるように工夫されている。</li> <li>・教材の視覚化が図られており、二次元コードから画像や音声、外部リンクにアクセスできるようになっている。</li> </ul>
②	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「いじめ問題」については、直接的・間接的それぞれの形で指導ができるよう学校生活で陥りやすい場면을積極的に取り上げている。</li> <li>・動画教材やマンガ教材を積極的に取り入れ、教材理解の時間を短縮したり、発達の段階に即して考えたりすることができるよう、3年間を通した教材も特徴である。</li> </ul>
③	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災についての教材は、自分との関わりの中で考えられるよう同年代生徒の作文等を取り上げている。</li> <li>・情報モラルについて取り扱う教材では、生徒が身近に感じ、自分事として考えることができるよう工夫されている。</li> </ul>
④	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本各地が誇る自然や文化、人物について、各学年の巻末で紹介されている。</li> <li>・「国際理解、国際貢献」について扱う教材は、国際社会の平和と発展に寄与する態度を育めるように考えられている。</li> </ul>
⑤	<ul style="list-style-type: none"> <li>・付属のカードを使うことにより、ウェルビーイングを念頭に置きながら、協働的かつ問題解決的に授業を進めることができる。</li> <li>・哲学者の格言にまつわる教材があり、特に1学年では「自由」について深く考えさせている。</li> <li>・各教材がコンパクトなページ数でまとめられており、議論やプレゼンテーション等に十分時間を費やすことができる。</li> </ul>